委託事業実施内容報告書

平成２７年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
【地域日本語教育実践プログラム（Ｂ）】

実施内容報告書

受託団体名：磐田国際交流協会

１．事業名称

・多様な連携の創出による日本語教育体制整備事業

２．事業の目的

・県行政，市行政，社会福祉協議会，交流センター，自治会，保育園，市民団体，一般市民等と連携・協力を図り，「生活者としての外国人」の多様なニーズに対応した日本語学習の場を提供するとともに，その実施プロセスを通して磐田における日本語教育の体制整備を推進する。

３．事業内容の概要

（1）地域連携防災日本語講座の実施 【取組1】

外国人と日本人双方向のコミュニケーション力が養われるよう「やさしい日本語を使った HUG（机上で行う避難所運営ゲーム）体験」を実施。また，外国人が災害に備え対応することができるよう，地域の防災イベントや防災訓練に参加。このことは，外国人に対する防災啓発や防災の日本語の習得につながるだけでなく，地域の自主防災の多様な住民を想定した備えの充実につながる。実施に当たっては，静岡県危機管理局，磐田市危機管理課，市民活動推進課，NPO 団体，市民団体，自治会などと連携。日本語教室で学ぶ外国人が，地域の防災活動に積極的に関わることで，多様性に柔軟な地域づくりに貢献することができると考える。

（2）保育園との連携による子育て日本語教室の実施（継続事業2年目）【取組2】

子どもが小さいために日本語教室に通えない外国人が，子育てを通して日本語を身につけられるよう子育て日本語教室を実施。外国人，日本人，両方の親子を対象に，対話活動を取り入れて，多文化交流を楽しみながら，生活に必要な日本語と，子育てや教育に関する情報を得ることができるように工夫した。初めて実施した昨年，特に関心が高く熱心に参加したメンバーたちの意見を吸い上げ，参加者が主体的に参加する教室活動を目指し，将来的に継続する子育てネットワークの形成をねらう。また，いわたインターナショナルフォーラムの場を活用して，学んだことを日本語や多言語で発信し，参加者のエンパワーメントと子育てネットワークの広がりにつなげる。実施に当たっては，昨年から継続して，市内で外国人が最も多い保育園と連携した。

（3）学び合い，人とつながる日本語教室の実施 【取組3】

市内 4 カ所で，「生活者としての外国人」の多様なニーズに合わせた日本語教室を実施。学習者のレベルに合わせたレベル別活動に加え，対話を中心とした活動と，行動・体験を中心とした活動を取り入れた。特に，行動・体験中心の活動では，市行政，自治会，ボランティア団体，一般市民と連携・協力を図りながら，外国人にとって魅力のある学習内容になるように工夫するとともに，教室以外の日本人とコミュニケーションをとる機会をできるだけ多く作るようにした。この活動を行う過程

において，学習者も一緒に企画や準備を行い，主体的に活動を作り上げるように働きかけた。そうすることで，日本語教室での役割感，居場所感を育み，自分に自信を持ち，その延長線上において，地域社会でもその担い手として地域活動に参加でき，多様なつながりを持って，より自分らしく生き生きと生活できるようになることを目指している。また同時に，参加型の行動・体験中心の活動は外国人と日本人が互いに学び合う多文化交流の場となり，互いに異文化を理解し，一対一の対等な関係性を築きながら外国人と日本人が双方向的にコミュニケーション力を高めていく活動を目指している。

（4）学び合い，人とつながる日本語教室を支える人材養成・研修の実施

①学び合い，人とつながる日本語活動を支える日本語ボランティア養成講座 【取組4】

学び合い，人とつながる日本語教室を支える人材を養成するために日本語ボランティア養成講座を実施。「対話を中心とした日本語活動」，「行動・体験を中心とした日本語活動」，「子どもを対象とした対話活動」，「読み書きを中心とした日本語活動」について学んだ。講座修了後に，スムーズに教室活動に参加できるよう，活動案を作成し授業を行った。

②対話活動のための勉強会「PDCA を身につけよう！」【取組5】

教室を越えて指導者と補助者が交流し，情報交換をしたり，行動・体験活動を実施する。その過程で PDCA を実践し，通常の教室活動に生かしていく。

（5）フォーラムにおける日本語教室の活動紹介と成果発表 【取組6】

市民団体や企業，行政からなる実行委員会を組織して開催する「いわたインターナショナルフォーラム」において，日本語教室の活動を紹介したり，学習者による日本語スピーチ，子育て日本語教室の成果発表を行うなどして，一般市民に対する日本語教室の周知を図り，日本語教育への理解を促進する。

4．事業の実施体制について

（1）地域連携防災日本語講座の実施

【中核メンバー】

鈴木ゆみ　コーディネーター（企画・運営、対外折衝）、豊田教室・西貝教室・竜洋教室 HUG 体験担当、自治会連合会豊田支部「多文化共生に向けた自治会長情報交換会」HUG 体験担当者

川添裕子　事務作業担当、豊田教室 HUG 体験担当、防災イベント・防災訓練　豊田教室参加者取りまとめ

永山鮎子　ワークピア教室 HUG 体験担当、防災イベント・防災訓練　ワークピア教室参加者取りまとめ

大場睦子　西貝教室 HUG 体験担当、防災イベント・防災訓練　西貝教室参加者取りまとめ

伊藤ゆかり　竜洋教室 HUG 体験担当、防災イベント・防災訓練　西貝教室参加者取りまとめ

【連携先】

・静岡県西部危機管理局，磐田市危機管理課，市民活動推進課，豊田支所市民生活課，自治防災課，自治会と連携し，磐田市自治会連合会豊田支部の「多文化共生に向けた自治会長情報交換会」及び日本語教室において，「やさしい日本語を使った HUG 体験」を実施。

・自治会主催の地域防災訓練に参加する。（豊田支部富岡地区）

・市民グループ「磐田市減災ネットワーク連絡会」主催の「防災ファミリー運動会」に協力、参加。

（2）保育園との連携による子育て日本語教室の実施

【中核メンバー】

鈴木ゆみ　コーディネーター（企画・運営、対外折衝）

川添裕子　事務作業担当、補助者

永山鮎子　指導者

【連携先】

・こうのとり東保育園と共催で「子育て日本語教室」を実施する。実施に当たっては，磐田市幼稚園保育園課，子育て支援課，子育て支援センター，磐田市多文化交流センターの協力を得た。

（3）学び合い、人とつながる日本語教室の実施

【中核メンバー】

鈴木ゆみ　コーディネーター（相談・助言・教室間調整）

川添裕子　事務作業担当、指導者

宇野薫　豊田教室コーディネーター（教室運営・活動企画）、指導者

大場睦子　西貝教室コーディネーター（教室運営・活動企画）、指導者

伊藤ゆかり　竜洋教室コーディネーター（教室運営・活動企画）、指導者

永山鮎子　ワークピア教室コーディネーター（教室運営・活動企画）、指導者

【連携先】

・西貝地区文化祭に実行委員として参加し，学習者によるステージ出演と模擬店出店。

・社会福祉協議会が主催する「ふれあい広場」に出店し、日本語教室の紹介、来場者との交流、料理販売を行う。

・市役所市民課外国人情報窓口にて日本語教室の募集チラシ配布。

・磐田市ごみ対策課の協力を得て「クリーンセンターの見学」を実施。

・茶道の先生を招き「お茶会」を実施。

（4）学び合い、人とつながる日本語教室を支える人材養成・研修の実施

①学び合い、人とつながる日本語ボランティア養成講座

【中核メンバー】

鈴木ゆみ　コーディネーター（企画・運営、対外折衝）、講師

川添裕子　事務作業担当、講師

永山鮎子　講師

【連携先】

・多文化共生社会をめざす会たぶんかどんぐり（講師）

・名古屋大学とよた日本語学習支援システム（講師）

②対話活動勉強会「PDCA を身につけよう！」

【中核メンバー】

川添裕子　講師、事務作業担当

永山鮎子　補助者

（5）フォーラムにおける日本語教室の活動紹介と成果発表

【中核メンバー】

鈴木ゆみ　子育て日本語教室成果発表担当

川添裕子　日本語スピーチ指導、事務作業担当

前嶋義夫　いわたインタナショナルフォーラム実行委員、教室間調整、
豊田教室日本語スピーチ指導

宇野薫　豊田教室教室紹介担当

大場睦子　西貝教室教室紹介担当、日本語スピーチ指導

伊藤ゆかり　竜洋教室教室紹介担当、日本語スピーチ指導

永山鮎子　ワークピア教室教室紹介担当、日本語スピーチ指導

【連携先】

・市民団体や企業，行政からなる実行委員会を組織して開催する「いわたインターナショナルフォーラム」において，日本語教室の活動紹介と成果発表をする。

5．運営委員会の開催について

【運営委員】

1	米勢　治子	東海日本語ネットワーク
2	古橋　哉子	（公財）静岡県国際交流協会
3	村上　勇夫	磐田市自治会連合会
4	勝又　みさ子	こうのとり東保育園
5	大石　浩史	磐田市市民活動推進課　協働・共生社会推進グループ
6	髙塚　勝久	磐田国際交流協会
7	宇野　薫	磐田国際交流協会
8	大場　睦子	磐田国際交流協会
9	伊藤　ゆかり	磐田国際交流協会

【概要】

回	開講日時	時間数	場所	出席者	議題及び検討内容
1	平成 27 年 7 月 10 日(月) 14:00-16:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所 2 階大会議室	（運営委員） 米勢　治子 古橋　哉子 村上　勇夫 勝又　みさ子 大石　浩史 髙塚　勝久 宇野　薫 大場　睦子 伊藤　ゆかり （事務局）	1．委員長選出 2．報告 (1)平成 27 年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業【地域日本語教育実践プログラム(B)】概要説明 (2)その他 ・日本語教室コーディネーターミーティング　4月 27 日(月)9:30～11:30 ・ヤマハ発動機「次世代サービスマネージャー教育事業」3 月 20 日～6 月 30 日 ・平成 27 年度都道府県・市区町村等日本語教育担当者研修出席 7 月 1 日 3．協議 (1)各教室の実施状況と課題及び今後の活動計画について

				永山鮎子 鈴木亨司 鈴木ゆみ 川添裕子	(2)意見交換 ・ボランティアの人数の教室間格差について ・行動体験活動の取り入れ方について ・多文化グローバル子育て教室における日本語学習のあり方について ・在住フィリピン人の増加の状況について
2	平成 27 年 10 月 29 日(木) 14:30-16:30	2 時間	磐田市役所 豊田支所 3 階 301 会議室	(運営委員) 米勢　治子 村上　勇夫 大石　浩史 髙塚　勝久 宇野　薫 大場　睦子 伊藤　ゆかり (事務局) 永山鮎子 鈴木亨司 鈴木ゆみ 川添裕子	1. 報告 ・対話活動勉強会経過報告 ・日本語ボランティア養成講座経過報告 ・日本語教室コーディネーターミーティング 9 月 30 日(日)14:00～16:00 ・文化庁平成 27 年度日本語教育大会　実践事例報告・第 2 分科会　8 月 28 日(金)～29 日(土) 2. 協議 (1)各教室の実施状況と課題及び今後の活動計画について (2)防災日本語講座について ・防災ファミリー運動会　9 月 12 日(土) ・HUG 体験 10 月 29 日(木) ・防災訓練 12 月 6 日(日) (3)多文化グローバル子育て教室 2015 (4)意見交換 ・在住フィリピン人の状況について
3	平成 28 年 2 月 22 日(月) 14:00-16:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所 2 階大会議室	(運営委員) 米勢　治子 古橋　哉子 村上　勇夫 大石　浩史 髙塚　勝久 宇野　薫 大場　睦子 伊藤　ゆかり (事務局) 永山鮎子 鈴木亨司 鈴木ゆみ 川添裕子	1. 報告 ・防災日本語講座 ・対話活動勉強会経過報告 ・日本語ボランティア養成講座経過報告 ・いわたインターナショナルフォーラム 2016 参加 ・文化庁平成 27 年度日本語教育研究協議会[仙台]実践事例報告・第 2 分科会　11 月 7 日(土) ・集住都市会議はままつ 2015　12 月 17 日(木)　パネル展　出展 ・静岡県日本語ボランティアセミナー　分科会 A 事例発表・参加者交流会活動発表 1 月 11 日(月・祝) ・日本語教室コーディネーターミーティング　1 月 20 日(水)13:00～15:00 2. 協議 (1)各教室の実施状況及び今年度の振り返りについて (2)検証について ・多文化社会型居場所感アンケート ・日本語指導力評価 ・Can-do statements ・教室アンケート(日本語教育の実施) ・地域における日本語教育の体制整備について (3)今年度の総括および来年度の方向性について意見交換 ・教室で行っている交流型の活動を、協会事業と一緒にできるとよい。 ・教室に求められる使命が、日本語の習得だけでなく、社会生活への適応へと変化している。 ・子どもの日本語教育の困難さについて

6. 取組についての報告

取組1:地域連携防災日本語講座

（1） 体制整備に向けた取組の目標

県行政，市行政，自治会，市民団体と連携・協力を図ることで，外国人の多様なニーズに対応するとともに，地域住民の日本語教育への理解を促進する。

a. やさしい日本語を使ったHUG（避難所運営ゲーム）体験の実施

静岡県西部危機管理局に指導してもらい実施する。磐田市危機管理課，市民活動推進課，自治防災課，豊田支所市民生活課，自治会と連携する。

b. 防災ファミリー運動会の実施

磐田市減災ネットワーク連絡会主催で開催される「防災ファミリー運動会」に外国人親子を募って参加する。企画・運営上の多文化対応について協力する。

c. 地域防災訓練への参加

自治会豊田支部富岡地区主催の地域防災訓練に外国人と共に参加する。多文化対応のための準備に協力する。

（2） 取組内容

a. やさしい日本語を使ったHUG（避難所運営ゲーム）体験の実施

磐田市自治会連合会豊田支部の「第2回多文化共生に向けた自治会長情報交換会」の場を活用し，静岡県が開発した机上で行う避難所運営ゲームを，自治会長と外国人が同じテーブルについて実施。事前に，豊田教室，西貝教室，竜洋教室，ワークピア教室でそれぞれ実施し，やり方を一度体験しておく。

b. 防災ファミリー運動会の実施

体を動かしながら防災について学ぶ。種目は「土のうを積み上げよう」「担架を作って搬送リレー」「力を合わせてバケツリレー」など。家族で参加できる。

c. 地域防災訓練への参加

日本語教室の学習者を中心に，外国人を募集し，日本人ボランティアが引率して地域防災訓練に参加する。

☆HUG 体験，防災ファミリー運動会，地域防災訓練の前後に，日本語教室の活動の中で，防災用語等を学んだり，防災について考える機会を設ける。

（3） 対象者

a. やさしい日本語を使ったHUG（避難所運営ゲーム）体験の実施

豊田支部自治会長，災害通訳ボランティアなど災害時にキーパーソンとなる外国人，
日本語教室の外国人学習者，日本人支援者

b. 防災ファミリー運動会の実施

外国人親子と日本人支援者

c. 地域防災訓練への参加

豊田教室，西貝教室，竜洋教室，ワークピア教室の学習者と日本人支援者，生活者としての外国人（一般募集）

（4） 参加者の総数 71 人※延べ人数ではなく，参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数　31　人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	タイ	ペルー	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	日本
5	1	17	4	0	1	0	1	1	40

※その他の国籍と人数：台湾　1人

（5） 開催時間数（回数）

a. やさしい日本語を使った HUG（避難所運営ゲーム）体験の実施　2　時間 （1回）

b. 防災ファミリー運動会の実施　4．5　時間 （1回）

c. 地域防災訓練への参加　2．5　時間 （1回）

（6） 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 10 月 29 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所 2 階大会議室	21 人	HUG（避難所運営ゲーム）体験	・避難所運営ゲームの説明 ・避難所運営ゲームの実施 ・感想の共有 ・アンケート記入	倉野康彦 （静岡県西部危機管理局）	本多，鈴木（静岡県西部危機管理局），神村（磐田市危機管理課），今井（磐田市市民活動推進課），山岡（豊田支所市民生活課） 米勢治子，古橋哉子，高塚勝久，***宇野薫，大場睦子，加藤恵美，川添裕子，永山鮎子，仁科正佳，前嶋義夫，山田紀子***
2	平成 27 年 9 月 12 日(土) 8:30-13:00	4.5 時間	磐田市立中部小学校 体育館	35 人	防災運動会への参加	【防災お役立ちオリエンテーション】 ・アルファ米の戻し方 ・避難時の注意点 【競技】 ・綱引き合戦 ・水害からお家を守ろう（土のう積み） ・毛布担架で搬送 ・ちびっ子レスキュー隊出動 ・火事だ！力を合わせてバケツリレー ・防災〇×クイズ 【非常食体験】	木村淑恵 （磐田市女性防災クラブ）， 神村義光 （磐田市危機管理課）	***宇野薫，大石佳典，加藤厚美，川添裕子，鈴木ゆみ，永山鮎子***，池潤子

3	平成 27 年 12 月 6 日(日) 9:30-12:00	2.5 時間	磐田市立豊田北部小学校 運動場	10 人	防災訓練への参加	【富岡地区避難所運営訓練】 9:30 集合整列，点呼 朝礼 10:00 食料・物資班「非常炊き出し訓練」に参加 11:00 仮設トイレ設置見学，訓練・講習に参加（傷病者搬送法，AED，発電機の操作），情報班掲示物・小学校説明	島岡信生（富岡地区防災運営本部 本部長）	***宇野薫，大石佳典，大場睦子，加藤恵美，川添裕子，鈴木ゆみ，永山鮎子，山田紀子***，内藤金夫

（7） 特徴的な活動風景（2～3回分）

取組事例①

【第1回 平成27年10月29日】

1. 開会，あいさつ 村上豊田支部長
2. 避難所運営ゲームの説明
3. 避難所運営ゲームの実施

各テーブルに外国人2～3名とほぼ同数の日本人及びボランティアでグループを作り，講師の指示に従いカードの内容を基に避難者の適切な配置や，掲示物の作成等による情報の提供などを体験する。

4. 感想の共有

外国人参加者と自治会長が感想・意見を発表

5. 外国人市民の地域防災訓練への参加について説明・依頼
6. アンケート記入

取組事例②

【第3回 平成27年12月6日】

9:00 ●豊田支所集合 ＊サイレンが鳴るのを確認
乗り合わせて、北部小に移動（小学校西側に駐車場あり）

9:30 朝礼 運動場に集合
●「外国人市民集合場所」の立て看板のところ
●人数報告（情報班へ） ＊黄色ベスト配付・着用

9:35 開会、地区長のあいさつ

9:40 連絡事項、注意事項

10:00 訓練開始宣言 本部テント設営
●食料・物資班「非常食炊き出し訓練」に参加
①αの支給を受ける ☆4箱（200人分）

②炊き出し（全員作り方を学ぶ）
③パック詰め　　☆1箱50人分　プラケースを並べる。50個確認！
④本部の机の上に運ぶ

10：30　放水訓練、可搬ポンプ、濾水機の講習、傷病者搬送法、AED・三角巾講習
●手があいた人は、訓練・講習に参加

11：30　炊き出し弁当の配付、撤収作業
●磐田国際交流協会分をまとめてもらい、配付
☆外国の方の感想を聞く
（訓練の説明等は分かったか、学んだこと、良かったこと等）

12：00　後片付け
●訓練が終了したら車で支所に戻り、解散

（8）　目標の達成状況・成果

各回の実施後、参加者を対象にアンケート又は聞き取り調査を実施。HUG 体験，運動会，防災訓練の全ての活動において外国人学習者の満足度は非常に高かった。それまで知らなかった防災に関する知識や情報を得ることができ，更に地域の日本人と直接コミュニケーションをとる貴重な機会となった。特にHUG 体験で，実際に地域で防災活動に携わっている自治会長の話を聞けたことは，現場の実情を知ることができ有意義だった。

行政，自治会，市民団体と連携をとったことで多様な活動が生まれ，実際に炊き出し体験をするなど教室の中だけでは経験できない，体で覚える日本語体験活動となった。

外国人参加者から，「非常時には人の役に立てるようにしたい」との感想が多くあり，地域社会の一員として役割を担う自覚が生まれたことが大きな成果だった。

同時に，運動会や防災訓練に外国人が参加することで，主催者側に，外国人への配慮の意識が芽生え，看板等の多言語表示，朝礼での多言語によるあいさつ，やさしい日本語の使用など具体的な工夫や気づきがあり，多文化共生のまちに一歩近づいたように感じた。

（9）　今後の改善点について

防災訓練への参加について，現在は，富岡地区自治会の協力を得て，外国人を集めて参加させてもらっているが，今後は外国人が，自分が住んでいる地域の防災訓練に参加できるようにサポートできるとよい。また，今回，炊き出し訓練を担当させてもらったのは大きな前進だったが，地域の日本人から「外国人は別のテントにして欲しい」という要望があったため，日本人の炊き出し班とは別れての体験となった。次回は，食料・物資班だけでなく，情報班や施設管理班といった複数の班に外国人が分散して参加し，地域住民と混ざって活動できるようにしたい。

取組2:保育園との連携による子育て日本語教室

（1） 体制整備に向けた取組の目標

・子どもをまん中にして，保育園と外国人・日本人保護者との協力・連携を推進する。

・磐田市こども部幼稚園保育園課と磐田市教育委員会学校教育課の協力を得る。

・外国人が集住する地域にある保育園で実施することにより，該当地区の自治会や交流センター，多文化交流センター，近隣の幼稚園との連携を推進する。

（2） 取組内容

・外国人と日本人の子どもの保護者が，子育てという共通の目的を共有し，意見交換など交流しながら，実践を通して共に学ぶ。

・遊び方（友だちと関わる遊びを親にも体験してもらう）

・子育て寸劇（子供との生活の一場面を演じることで，子どもとの関わり方や声掛け等に対する気づきを促す）

・お弁当づくり（バランスの良い食事と料理方法について学ぶ）

・ことばと教育について考えるセミナー

・日本語と多言語による絵本の読み聞かせ（絵本により心の豊かさが育つことを親に実感してもらう。外国人保護者の活躍の場とする）

（3） 対象者

・0才から就学前の子どもを育てている外国人と日本人の保護者

（4） 参加者の総数 56 人※延べ人数ではなく，参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数 23 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	タイ	ペルー	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	日本
		18	2						33

※その他の国籍と人数:カザフスタン1人，オーストラリア2人

（5） 開催時間数（回数）

・ 9 時間 （1．5時間× 全6回）

（6） 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 6 月 27 日(土) 9:30-11:00	1.5 時間	こうのとり東保育園	16 人	メディアから離れたｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ遊び	・グループ内自己紹介 ・講話「メディアから離れたｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ遊び」 講話，絵本の紹介，読み聞かせ，遊びの体験 ・ほけんだよりを読もう「熱中症」 クイズ「熱中症って知ってる？」，ほけんだよりを読む，グループ対話（気をつけてい	***安田友昭*** ((有)浜松こどものとも社社長)，勝又みさ子（こうのとり東保育園園長），***菅原明子***	***永山鮎子，川添裕子，***袴田千里，加藤厚美，内藤金夫，山田祐美（多文化交流センター）

						ること，朝食は？，水筒の中身），園長先生のお話 ・ふりかえりシートの記入		
2	平成 27 年 8 月 22 日(土) 9:30-11:00	1.5 時間	こうのとり東保育園	11 人	こんなとき，どうする？声かけ，子どもの気持ち，イライラ，しつけ	・グループ内自己紹介 ・「こんなとき，どうする」 ・ほけんだよりを読もう「姿勢」 ・参加者による読み聞かせ	勝又みさ子（こうのとり東保育園園長），***菅原明子，永山鮎子***	***川添裕子，***袴田千里，大石佳典，加藤厚美，内藤金夫，池潤子，山田祐美（多文化交流センター）
3	平成 27 年 9 月 26 日(土) 9:30-11:00	1.5 時間	こうのとり東保育園	19 人	お弁当づくり	・グループ内自己紹介 ・手遊び歌「お弁当の歌」 ・対話活動テーマ「調味料」 普段使っている調味料を持ち寄り，持ってきた人が，選んでいるポイントを説明，自由会話 ・お弁当づくり わかめごはん，鮭の南蛮漬け，れんこんと人参の土佐煮，キャベツの昆布和え，ブロッコリーとトマト ・ふりかえりシートの記入	加藤百合子（こうのとり東保育園管理栄養士），勝又みさ子（こうのとり東保育園園長），福井元美（こうのとり東保育園主任），***永山鮎子***	***川添裕子，***袴田千里，加藤厚美，大石佳典，内藤金夫，池潤子，山田祐美（多文化交流センター）
4	平成 27 年 10 月 24 日(土) 9:30-11:00	1.5 時間	こうのとり東保育園	29 人	ことばと教育を考える	・グループ内自己紹介 ・講話「ことばと教育―国や文化を超えて―」 ・クイリングワークショップ ・ふりかえりシートの記入	中川郷子（カエルプロジェクトコーディネーター　心理科医），沢口グラウシア（カエルプロジェクト心理学士）	***永山鮎子，川添裕子，***袴田千里，大石佳典，加藤厚美，内藤金夫，山田祐美（多文化交流センター），勝又みさ子（こうのとり東保育園園長），福井元美（こうのとり東保育園主任），カルドーゾタミ（こうのとり東保育園通訳）
5	平成 27 年 11 月 21 日(土) 9:30-11:00	1.5 時間	こうのとり東保育園	7 人	わが子の健康チェック	・グループ内自己紹介 ・わが子の健康チェック 冬期の服装について，嘔吐の処理について，健康チェック ・『おおきな木』読み聞かせ グループ対話「感じたこと」，グループ毎に発表，園長先生のお話	勝又みさ子（こうのとり東保育園園長），***永山鮎子***	***川添裕子，***袴田千里，大石佳典，加藤厚美，内藤金夫，山田祐美（多文化交流センター），中尾和

						・ペア対話 ・ふりかえりシートの記入		可奈，福井元美（こうのとり東保育園主任），カルドーゾタミ（こうのとり東保育園通訳）
6	平成 28 年 2 月 6 日(土) 9:30-11:00	1.5 時間	こうのとり東保育園	23 人	にこにこクッキング	・グループ内自己紹介 ・メニュー説明 巻きずし，筑前煮，すまし汁，ぜんざい ・調理方法ﾃﾞﾓﾝｽﾄﾚｰｼｮﾝ 煮物のコツ，すまし汁の隠し味 ・調理体験 ・交流お食事会 ・園長先生のお話（教室の総括） ・振り返りシートの記入 ・記念撮影	大杉みさお（こうのとり東保育園調理師），勝又みさ子（こうのとり東保育園園長）	***永山鮎子，川添裕子，***袴田千里，大石佳典，内藤金夫，中尾和可奈，山田祐美（多文化交流センター），福井元美（こうのとり東保育園主任），カルドーゾタミ（こうのとり東保育園通訳）

（7） 特徴的な活動風景（2～3回分）

取組事例①

【第2回　平成27年8月22日】

1．グループ内自己紹介

2．「こんなとき，どうする」

①保育園の先生方による寸劇（「買って，買って」，「こぼしちゃった」）

②グループ対話（寸劇を観て気になったところ，自分ならどうするか，他の事例）

③共有

④グループ対話「いい例を演じてみよう」

⑤寸劇発表

⑥園長先生の話（まとめ）

⑦振り返りシートの記入

3．ほけんだよりを読もう「姿勢」

①テーマ提示「姿勢が悪いって，どんな格好？」

②ほけんだよりを読む「姿勢が悪いとどうなる？」（日本語，ポルトガル語）

③「良い姿勢に変身」体験

④園長先生のお話「姿勢が良いと」

⑤ふりかえりシートの記入

4．参加者による読み聞かせ『だるまさんが』

取組事例②

【第6回　平成28年2月6日】
・グループ内自己紹介
・講師紹介，メニュー説明
　巻きずし，筑前煮，すまし汁，ぜんざい
・調理方法デモンストレーション
　調味料について，だしの取り方，煮物のコツ（れんこんをシャキシャキにするコツ），すまし汁の隠し味
・調理体験
　巻きずしを作ろう！
・交流お食事会（託児に預けていた子どもたちも一緒に）
・園長先生のお話（教室の総括）
・振り返りシートの記入
・記念撮影

（8） 目標の達成状況・成果

毎回、ふりかえりシートに学んだことと感想を記入。外国人参加者には，Can-do statements を実施。ほけんだよりを参考に，「熱中症」や「嘔吐の処理方法」など季節に合わせたものや，「姿勢」，「健康チェック」など子どもに身に付けさせたい生活習慣などをテーマに取り上げたため、「勉強になった」「実践したい」など学びの実感が高かった。 日本語のコミュニケーションの面でも，グループ対話とペア対話を活動に取り入れ，参加者同士，相互に関心を持ちながら会話ができ，異文化理解と仲間づくりをすることができた。

連携体制としては，協力団体である「こうのとり東保育園」はもとより，多文化交流センターからのボランティア参加やカトリック磐田教会からの教室参加があり，今後の活動を広げる布石となった。

（9） 今後の改善点について

外国人の参加者数が，回によって全く違った。料理の回と，ブラジル人講師の回が多く，その他の回は少なかった。生活習慣や子どもの健康と成長，子どもとの関わり方など，子育てに必要な知識や情報を学んでもらうために，テーマの選択と参加者の募集方法に工夫が必要。料理の回に参加した外国人に，次の回も参加してもらうよう具体な方法を考えていきたい。

取組3:学び合い，人とつながる日本語教室の実施

【豊田教室】

（1） 体制整備に向けた取組の目標

・行動・体験中心の活動を取り入れることにより，行政，社会福祉協議会，地域の日本人住民と連携・協力を図る。

（2） 取組内容

・静岡県西部危機管理局，磐田市危機管理課等との連携による「やさしい日本語を使った HUG 体験」

・学習者の希望を聞きながら，対話を中心とした活動や，行動・体験を中心とした活動を取り入れ，地域連携を通して学習者をエンパワーメントし，地域社会への参画に役立つ日本語教育を実施。

・社会福祉協議会との連携による豊田ふれあい広場への参加。日本人・外国人参加者が一緒に企画や準備を行う。

（3） 対象者

・生活者としての外国人

・日本人協力者（行政，自治会，ボランティア団体，地域の日本人住民）

（4） 参加者の総数 98 人※延べ人数ではなく，参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数 98 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	タイ	ペルー	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	日本
		34	18		20	2	4	16	

※その他の国籍と人数：台湾2人，フランス1人，マレーシア1人，

（5） 開催時間数（回数）

・ 83．5 時間 （2時間×39回， 5．5時間×1回）

（6） 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 4 月 16 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	14 人	「健康のためにしていること，したいこと」 健康について話すことで，健康に関心をもったり，他の人の健康法を学ぶ。また，「一年に一回」「毎日」などの頻度の表し方を使えるようにする。	1）自己紹介 2）ゲーム「共通点探し」 3）テーマ提示「健康のためにしていること、したいこと」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×2回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）次回のテーマ相談	***青島純江，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，加藤恵美，兼子桂司，齋藤直人，田中隆，内藤金夫，茂木眞佐代，萩田利雄，吉田洋子

2	平成 27 年 4 月 23 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	21 人	「東京のおすすめ」 東京で体験したことや知っていることの中でおすすめを話す。情報、アドバイスを得て視野を広げ，余暇を充実させる。施設名，駅名，地名などを覚える。	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「後出しじゃんけん」 3)テーマ提示「東京のおすすめ」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 8)お知らせ	***青島純江，伊藤ゆかり，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	岩城宣子，加藤恵美，兼子桂司，齋藤直人，田中隆，内藤金夫，中山修，仁科正佳，吉田洋子
3	平成 27 年 4 月 30 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	7 人	「熊野の長藤を見に行こう」 地域の地名や名所を知り，知識を拡げ，余暇を楽しむ。	1)あいさつ 2)テーマ提示「長藤を見に行こう」 3)長藤の見学 4)感想 5)ペア対話(3分×2回) 6)ふりかえりシート，学習記録記入 7)お知らせ(次回のテーマ)	***青島純江，宇野薫，加藤恵美，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，鈴木ゆみ，内藤金夫，中山修，仁科正佳，吉田洋子，茂木眞佐代
4	平成 27 年 5 月 14 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	11 人	「GW は何をしましたか」 自分が経験したことを文で言えるようにする。〇ヵ月の言い方を知る。	1)ゲーム「誕生日並び」 2)テーマ提示「GW は何をしましたか」 3)グループ対話 4)発表 5)ペア対話(3分×2回) 6)ふりかえりシート，学習記録記入 7)次回のテーマ相談，お知らせ(クリーンセンター見学)	***宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	青島澄江，伊藤ゆかり，岩城宣子，加藤恵美，兼子桂司，田中隆，中山修，仁科正佳，茂木眞佐代，山下登志夫
5	平成 27 年 5 月 21 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	11 人	「すきなこと」 自分のすきなことについて話すことにより，お互いの理解を深める。情報を得る。	1)あいさつ、自己紹介 2)ゲーム「言葉いもむし」 3)テーマ提示「すきなこと」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 Can-do statements 8)全員で話す 9)お知らせ	***青島純江，伊藤ゆかり，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	加藤恵美，鈴木ゆみ，田中隆，内藤金夫，中山修，仁科正佳，萩田利雄，福田正義，山下登志夫，吉田洋子
6	平成 27 年 5 月 28 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	21 人	「私はこんな人が好き」 自分の好きなタイプを挙げることで，人の特徴の言い方を知る。	1)あいさつ，自己紹介 2)テーマ提示「私はこんな人が好き」 3)グループ対話 4)発表 5)ペア対話(3分×2回) 6)ふりかえりシート，学習記録記入 7)お知らせ(行事、次回のテーマ)	***青島純江，宇野薫，加藤恵美，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，兼子桂司，田中隆，内藤金夫，中山修，福田正義，茂木眞佐代，山下登志夫，吉田洋子
7	平成 27 年 6 月 4 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	18 人	「職業」 自分の経験した職業，またはやって	1)自己紹介(＋昨日寝た時間) 2)テーマ提示「職業」	***青島純江，宇野薫，川添裕子，前***	伊藤ゆかり，岩城宣子，加藤恵

					みたい職業を日本語で言えるようにする。	3)グループ対話 4)発表 5)ペア対話(3分×2回) 6)ふりかえりシート記入 7)お知らせ	***嶋義夫***	美, 田中隆, 内藤金夫, 中山修, 萩田利雄, 福田正義, 茂木眞佐代, 山下登志夫
8	平成 27 年 6 月 11 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所豊田支所	17 人	「いつもすること」 自分の日常について日本語で人に伝えられる。	1)自己紹介 2)テーマ提示「いつもすること」 3)グループ対話 4)発表 5)ペア対話(3分×2回) 6)ふりかえりシート記入 7)お知らせ	***青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫***	伊藤ゆかり, 岩城宣子, 加藤恵美, 鈴木ゆみ, 内藤金夫, 中山修, 中尾和可奈, 福田正義, 茂木眞佐代, 山下登志夫
9	平成 27 年 6 月 18 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所豊田支所	21 人	「冷蔵庫に入っているもの」 身近な話題を基に, 食材や品物の名前, 程度の言い方を学習する。	1)あいさつ, 自己紹介 2)テーマ提示「冷蔵庫に入っているもの」 3)グループ対話 4)発表 5)ペア対話(3分×2回) 6)ふりかえりシート, 学習記録記入 7)お知らせ	***青島純江, 宇野薫, 加藤恵美, 川添裕子, 前嶋義夫***	伊藤ゆかり, 岩城宣子, 兼子桂司, 田中隆, 内藤金夫, 中尾和可奈, 中山修, 福田正義, 山下登志夫, 吉田洋子
10	平成 27 年 6 月 25 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所豊田支所	20 人	「のりもの・交通ルール」 事故や罰則の対象になるのを防ぐため、自転車のルールを知ってもらう。また、社会生活を円滑にするため, 交通機関のシステムやルールを知ってもらう。	1)自己紹介 2)ゲーム(リーダー探し) 3)テーマ提示「のりもの, 交通ルール」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話(2分×2回) 7)ふりかえりシート記入 8)お知らせ 9)サミーさんと記念撮影	***青島純江, 宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫***	伊藤ゆかり, 加藤恵美, 兼子桂司, 田中隆, 内藤金夫, 中尾和可奈, 中山修, 仁科正佳, 萩田利雄, 茂木眞佐代, 山下登志夫, 吉田洋子
11	平成 27 年 7 月 2 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所豊田支所	19 人	「災害」 日本で起こる災害について予め知ってもらう。災害に遭った経験や, 自分の国で多い災害について相手に伝えられるようになる。	1)自己紹介 2)ゲーム(後出しジャンケン) 3)テーマ提示「災害」 4)グループ対話 5)グループを組み換えて共有 6)ペア対話(3分×3回) 7)ふりかえりシート記入 8)お知らせ	***宇野薫, 川添裕子, 前嶋義夫***	伊藤ゆかり, 岩城宣子, 加藤恵美, 鈴木眞理子, 鈴木ゆみ, 田中隆, 内藤金夫, 中尾和可奈, 中山修, 茂木眞佐代, 山下登志夫

12	平成 27 年 7 月 9 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	23 人	「夏休みにしたいこと」 夏休みの予定や行きたい場所を話題に，余暇を楽しむ情報や交通手段などについて話す。余暇や日本での生活の充実につなげる。	1)あいさつ，自己紹介，ゲーム 2)テーマ提示「夏休みにしたいこと」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話(2分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 8)お知らせ	***宇野薫，加藤恵美，川添裕子，前嶋義夫***	兼子桂司，田中隆，内藤金夫，中山修，仁科正佳，茂木眞佐代，山下登志夫
13	平成 27 年 7 月 16 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	17 人	「ごみ」 磐田市のゴミ出しの仕方を理解することができる。分からないことを質問できる。	1)あいさつ，自己紹介、 2)ゲーム「言葉いもむし」 3)テーマ提示「ごみ」 4)ごみ分別ゲーム 5)グループ対話 6)発表 7)ペア対話(3分×1回) 8)ふりかえりシート，学習記録記入 9)お知らせ	***青島純江，伊藤ゆかり，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	岩城宣子，加藤恵美，兼子桂司，田中隆，中尾和可奈，中山修，仁科正佳，萩田利雄，吉田洋子
14	平成 27 年 7 月 30 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	21 人	「できるといいな！」 学習者が生活の中でできるといいと感じていることを知る。	1)自己紹介 2)ゲーム(リーダー探し) 3)テーマ提示「できるといいな！」 4)グループ対話 5)グループを組み換えて共有 6)ペア対話(2分×2回) 7)ふりかえりシート記入 8)全体会	***青島純江，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，加藤恵美，兼子桂司，鈴木ゆみ，田中隆，内藤金夫，中山修，茂木眞佐代，山下登志夫，吉田洋子
15	平成 27 年 8 月 6 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	29 人	「机上での避難所運営ゲーム(HUG 体験)を体験する」 ねらい：避難所がどういうものかを知る。疑似体験を通して，避難所運営にどのように関わることができるか，日本語が分かる外国人としての役割に気づく。	1)ゲーム説明 2)自己紹介 3)やさしい日本語を使ったHUG(避難所運営ゲーム) 4)感想の共有 5)アンケート記入	倉野康彦(静岡県西部危機管理局)内山敬介(静岡県西部危機管理局)，***宇野薫，鈴木ゆみ***	加山勤子(静岡県国際交流協会)，西藤正江(ワークピア館長)，竹村義弘(浜松交流協会)，本多秀行(静岡県西部危機管理局)，前島亜希子(静岡県国際交流協会)，***青島澄江，加藤恵美***，兼子桂司，***川添裕子***，田中

								隆，中尾和可奈，中山修，***仁科正佳，前嶋義夫***，茂木眞佐代，山下登志夫
16	平成 27 年 8 月 20 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	24 人	「災害」 HUG 体験のふりかえり。日本で起こる自然災害について知る。自分の避難所を確認する。HUG カードの分からない言葉を理解する。自治体広報の内容を理解する。	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「おおあらし」 3)テーマ提示「災害」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 8)8 月 15 日の富士登山報告 9)お知らせ	***伊藤ゆかり，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	田中隆，内藤金夫，中尾和可奈，中山修，仁科正佳，茂田クリスチアーネ，茂木眞佐代，山下登志夫，吉田洋子
17	平成 27 年 8 月 27 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	23 人	「ふれあい広場」 ふれあい広場に参加する意味を共有し，展示や販売内容を参加者自身が考える。	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「後出しじゃんけん」 2)テーマ提示「ふれあい広場」 4)グループ対話1(販売するもの) 5)グループ対話2(販売以外の展示等) 6)共有 7)ふりかえりシート，学習記録記入 8)お知らせ	***宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，加藤恵美，兼子桂司，田中隆，内藤金夫，内藤玲子(見学)，中尾和可奈，中山修，仁科正佳，福田正義，茂田クチスチアーネ，茂木眞佐代，山下登志夫
18	平成 27 年 9 月 10 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	18 人	「夏にしたこと」 自分の行動を、日程や方法を交えて説明することができる。対話の中から新しい情報、お得な情報などを得る。	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「誕生日で並ぼう」 3)テーマ提示「夏にしたこと」 4)グループ対話 5)発表 6)「とよだふれあい広場」について 7)ふりかえりシート，学習記録記入	***青島純江，宇野薫，加藤恵美，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，田中隆，中山修，仁科正佳，茂木眞佐代，山下登志夫
19	平成 27 年 9 月 17 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	21 人	「ふれあい広場準備」 ふれあい広場に出す料理等を考えることで調理方法、食材等に関する語彙を得たり，材料等の調達方法を知る。またパネル作りを通して，自分の出身国	1)あいさつ，ゲーム「マッチョマンじゃんけん」 2)テーマ提示「販売のメニュー」 3)グループでメニュー相談 4)テーマ提示「パネル，ゲーム」 5)グループでパネル，ゲームについて相談 6)グループで話したことの共有	***青島純江，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，加藤恵美，兼子桂司，田中隆，中尾和可奈，中山修，仁科正佳，福田正義，茂木眞佐代，山下

					のことをわかりやすく人に伝えられるようになる。	7）全体会		登志夫，吉田洋子
20	平成 27 年 9 月 24 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所豊田支所	17 人	「ふれあい広場準備」 ふれあい広場で展示するパネルを完成させる。販売する料理の値段，材料等の最終確認をし，当日の準備を完了させる。	1）自己紹介（趣味） 2）パネル作成 3）共有 4）お知らせ	***青島純江，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，加藤恵美，兼子桂司，田中隆，中尾和可奈，内藤金夫，仁科正佳，福田正義，茂木眞佐代，山下登志夫，吉田洋子
21	平成 27 年 9 月 27 日（日） 9:00-14:30	5.5 時間	磐田市豊田福祉センター	21 人	「ふれあい広場」への参加 ふれあい広場で教室外の日本人とたくさん話す。日本語教室のことを来場者に知ってもらう。	1）調理 2）出店準備，看板作製 3）販売・交流 4）片付け	***宇野薫，川添裕子***	***伊藤ゆかり(4.5h)***，岩城宣子，***大石佳典(5h)***，加藤厚美，***加藤恵美(5.5h)***，兼子桂司，後藤義友，***鈴木ゆみ(4.5h)***，中尾和可奈，永山鮎子，内藤金夫，***仁科正佳(5h)***，福田正義，茂木眞佐代
22	平成 27 年 10 月 1 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所豊田支所	14 人	「ふれあい広場のふりかえり」 ふれあい広場をふりかえり，感想を言う。反省を踏まえて次年度の取り組みについてかんがえる。	1）ふれあい広場アンケート記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「数拍子ゲーム」 4）グループ対話「ふれあい広場の感想」 5）トリプル対話 6）共有 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ	***青島純江，伊藤ゆかり，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	加藤恵美，田中隆，中尾和可奈，仁科正佳，茂木眞佐代，山下登志夫
23	平成 27 年 10 月 8 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所豊田支所	13 人	「文化」 日本の文化について知る。出身国の文化を話す。お互いの国の文化の違いを知り理解	1）Can-do statements，ふれあい広場アンケート記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「反対語の神経衰弱」 4）テーマ提示「文化」	***青島純江，伊藤ゆかり，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	岩城宣子，金井真由美，田中隆，内藤金夫，中尾和可奈，仁科

					する。	5）グループ対話 6）発表 7）ペア対話（3分×2回） 8）ふりかえりシート，学習記録記入 9）感想 10）お知らせ		正佳，山下登志夫，吉田洋子
24	平成 27 年 10 月 15 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	19 人	「体の調子（体調）が悪い時にすること」 体調が悪い例を話しながら，体の部位や症状を話すことができる。対処方法の情報交換をして，生活の知恵を知る。	1）あいさつ，自己紹介，「好きな食べ物」 2）ゲーム「あっち向いてホイ」 3）テーマ提示「体の調子（体調）が悪い時にすること」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×2回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ	***青島純江，宇野薫，加藤恵美，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，鈴木ゆみ，田中隆，中尾和可奈，山下登志夫
25	平成 27 年 10 月 22 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	19 人	「健康のためにしていること」 日本の寒暖差が大きく体調を崩しがちな時期を知る。他の人が実践している健康法を聞き，健康に対する意識を高めて健康維持に役立てる。	1）自己紹介（嫌いな季節） 2）脳トレ「トントンすりすり」 3）テーマ提示「健康のためにしていること」 4）グループ対話 5）共有 6）ペア対話（3分×3回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）全員でふりかえり 9）お知らせ	***青島純江，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，加藤恵美，鈴木ゆみ，田中隆，内藤金夫，仁科正佳，山下登志夫，茂木眞佐代，吉田洋子
26	平成 27 年 11 月 5 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	29 人	「買い物」 買い物をする場所，買う品物，気を付けることについて話した。生活に密着した話題で発話の促進や情報交換にもつなげる。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「あとだしじゃんけん」 3）テーマ提示「買い物」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×2回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入	***青島純江，宇野薫，加藤恵美，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，田中隆，中尾和可奈，仁科正佳，山下登志夫，茂木眞佐代
27	平成 27 年 11 月 12 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	20 人	「日本でびっくりしたこと」 日本での驚きを話す，また聞く事により日本の生活・文化・マナー等について知る。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「名前いもむし」 3）テーマ提示「日本でびっくりしたこと」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×2回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）感想 9）お知らせ	***青島純江，伊藤ゆかり，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	岩城宣子，加藤恵美，金井真由美，鈴木ゆみ，内藤金夫，中尾和可奈，長坂弘文，仁科正佳，山下登志夫，茂木眞佐代，吉田洋子（日本語ボランティア養成講座受講体験生）鈴木久恵，

								谷山伸子，轟晴香，永井秀和
28	平成 27 年 11 月 19 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	14 人	①「マイナンバー」 マイナンバーについて知り，理解する。 ②「私の欲しいもの」 欲しいものについて話す。相手の欲しいものについて質問したり，そのものについての情報を得たりする。	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「言葉いもむし」 3)テーマ①提示「マイナンバー」・対話 4)テーマ②提示「わたしのほしいもの」 5)グループ対話 6)発表 7)ペア対話(3分×2回) 8)ふりかえりシート，学習記録記入，居場所感アンケート記入 9)忘年会の出し物について 10)感想 11)お知らせ	***青島純江，伊藤ゆかり，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	加藤恵美，田中隆，中尾和可奈，長坂弘文，仁科正佳，山下登志夫，茂木眞佐代，吉田洋子 (日本語ボランティア養成講座受講体験生) 谷山伸子，轟晴香
29	平成 27 年 11 月 26 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	20 人	①「料理」 料理に関する語彙や日本で売られている食材について知り，日本で自分や家族の食生活の幅を広げるためのきっかけをつくる。 ②「忘年パーティの出し物」 企画を自分たちで考え、みんなが作り手になってもらうことで，参加者同士がより一体感を感じられるようになる。	1)自己紹介 2)ゲーム「全身じゃんけん」 3)テーマ①提示「料理」 4)グループ対話 5)共有(発表) 6)テーマ②提示「忘年パーティの出し物」，相談 7)ペアでクイズ作り 8)ふりかえりシート，学習記録記入 9)全員でふりかえり，お知らせ	***青島純江，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，加藤恵美，金井真由美，兼子桂司，田中隆，内藤金夫，中尾和可奈，長坂弘文，仁科正佳，山下登志夫，吉田洋子
30	平成 27 年 12 月 3 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	16 人	①「調味料」 日頃使っている調味料について，料理やおすすめのポイントなどを話し，それぞれが発信者となり，情報交換をする ②「忘年パーティの出し物について」 教室の一員として役割を持ち，企画を実行するための方法を考える。	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「リーダー探し」 3)テーマ①提示「調味料」 4)グループ対話 5)発表 6)テーマ②提示「忘年パーティの出し物について」，ペアでクイズ問題の作成 7)ふりかえりシート，学習記録記入 8)お知らせ	***宇野薫，加藤恵美，川添裕子，前嶋義夫***	岩城宣子，田中隆，内藤金夫，中尾和可奈，山下登志夫，茂木眞佐代，谷山伸子(日本語ボランティア養成講座受講体験生)
31	平成 27 年 12 月 10 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	17 人	「忘年パーティ」 自ら企画したイベ	1)あいさつ 2)ゲーム「全身じゃんけん」 3)開会のあいさつ	***青島純江，宇野薫，加藤恵美，川***	岩城宣子，金井真由美，鈴木ゆ

					ントに積極的に参加し，また他の参加者との親交を深める。	4）飲食，交流 5）ゲーム「○×クイズ」 6）紙芝居「はらぺこあおむし」 7）歌の披露（日本，ポルトガル語の歌） 8）閉会のあいさつ 9）記念撮影	***添裕子，前嶋義夫***	み，内藤金夫，中尾和可奈，長坂弘文，茂木眞佐代 永井秀和（日本語ボランティア養成講座受講体験生），女性 2 名，男性 1 名（磐田キリスト教会）
32	平成 27 年 12 月 17 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	16 人	「住所を書く」 定められた書式へ問題なく住所や名前を書くことができる。また，「名前・住所カード」を作成し、携帯しておくことを促す。	1）あいさつ 2）ゲーム「じゃんけん→（負けたら）早口言葉」 3）テーマ提示「住所を書く」 4）グループ対話，実践 ①自分の居住地を発表 ②「名前・住所カード」を作成する ③封筒・はがきの宛名や差出人情報の書き方を学ぶ 5）ペア対話 6）ふりかえりシート，学習記録記入 7）全体ミーティング	***青島純江，宇野薫，仁科正佳，前嶋義夫***	岩城宣子，加藤恵美，田中隆，内藤金夫，中尾和可奈，茂木眞佐代，吉田洋子 谷山伸子（日本語ボランティア養成講座受講体験生）
33	平成 28 年 1 月 14 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	21 人	「自己紹介」 「名前」，「出身国」以外にもいくつか自分に関する話題を話せるようになる。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「後出しじゃんけん」 3）テーマ提示「自己紹介」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）今日の感想，お知らせ	***青島純江，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，大石佳典，加藤恵美，金井真由美，鈴木ゆみ，田中隆，内藤金夫，中尾和可奈，茂木眞佐代，山下登志夫 大石容子，谷山伸子（日本語ボランティア養成講座受講体験生） 越川達也，堀内博史（実習生付き添い）
34	平成 28 年 1 月 21 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	20 人	「私の一日」 一日の過ごし方を話すことで，時間や行動について話せるようになる。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「リーダー探し」 3）テーマ提示「私の一日」 4）グループ対話 5）発表 6）ふりかえりシート，学習記	***青島純江，宇野薫，加藤恵美，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，大石佳典，兼子桂司，田中隆，内藤金夫，中尾和

						録記入		可奈，長坂弘文，仁科正佳，茂木眞佐代，山下登志夫，吉田洋子，大石容子，楠田登志代，谷山伸子（日本語ボランティア養成講座受講体験生）
35	平成 28 年 1 月 28 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	18 人	「体調が悪い時どうしますか」 具合の悪いところについて相手に伝えられるようになる。薬を売っているところや，日本で買える薬を知る。「医療費控除」があることを知る。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「大あらし」 3）テーマ提示「体調が悪い時，どうしますか」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×3回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）スピーチのリハーサル（インターナショナルフォーラムの学習者スピーチ） 9）お知らせ	***青島純江，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，大石佳典，加藤恵美，金井真由美，田中隆，内藤金夫，中尾和可奈，長坂弘文，仁科正佳，牧洋充，茂木眞佐代，山下登志夫，吉田洋子，谷山伸子（日本語ボランティア養成講座受講体験生）
36	平成 28 年 2 月 4 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	21 人	「好きなこと」 好きなことについて話す。相手の好きな事について質問したり，そのものについての情報を得たりする。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「あっち向いてホイ」 3）テーマ提示「好きなこと」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×2回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）感想 9）お知らせ	***青島純江，伊藤ゆかり，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	岩城宣子，大石佳典，加藤恵美，金井真由美，兼子桂司，内藤金夫，中尾和可奈，仁科正佳，茂木眞佐代，山下登志夫
37	平成 28 年 2 月 18 日（木） 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	26 人	「〇〇へ行ってみよう！」 行ってみたい場所、その目的を説明することができる。また、そこへの行き方を知る。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「全身じゃんけん」 3）テーマ提示「〇〇へ行ってみよう！」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×2回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）感想	***青島純江，宇野薫，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，大石佳典，加藤恵美，兼子桂司，鈴木ゆみ，田中隆，谷山伸子，内藤金夫，仁科正佳，山下登

								志夫，吉田洋子
38	平成 28 年 2 月 25 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所 豊田支所	21 人	「日本語を楽しく学ぼう」 普段，自分が日本語を学ぶために工夫していることをふりかえって意識付ける。また，他の人の日本語を学ぶ工夫を聞き，新しい視点を得て，日本語習得の意欲を高める。	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「リーダー探し」 3)テーマ提示「日本語を楽しく学ぼう」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録，Can-do statemets，文化庁アンケート記入 8)お知らせ	***青島純江，宇野薫，川添裕子，前嶋義夫***	伊藤ゆかり，岩城宣子，大石佳典，加藤恵美，金井真由美，鈴木ゆみ，田中隆，中尾和可奈，永井秀和，内藤金夫，仁科正佳，茂木眞佐代，山下登志夫，吉田洋子，山浦こずえ大石容子，谷山伸子，轟晴香(ボランティア養成講座授業実習生)
39	平成 28 年 3 月 3 日(木) 19:00-21:00	2 時間	磐田市役所	23 人	「困ったこと」 日常生活や体験から困ったことを話す。相互に体験を話し共感することで，教室を気軽に相談ができる場所にする。また，教室活動をより学習者のニーズに合ったものにするために支援者が学習者の困っていることを知る。	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「名前いもむし」 3)テーマ提示「困ったこと」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 8)お知らせ	***青島純江，宇野薫，加藤恵美，川添裕子，前嶋義夫***	岩城宣子，大石容子，大石佳典，兼子桂司，田中隆，谷山伸子，戸塚美穂子，内藤金夫，中尾和可奈，仁科正佳，茂木眞佐代，山下登志夫
40	平成 28 年 3 月 10 日(木) 19:00-21:00	2 時間	豊田支所	27 人	「モノの値段」 ①積極的に発話し，活発な対話を行う。 ②数字の読み方に慣れる。	1)ゲーム 2)テーマ提示「じゃんけん列車」 3)グループ対話 4)発表 5)ペア対話(3分×2回) 6)お知らせ	***青島純江，宇野薫，川添裕子，仁科正佳，前嶋義夫***	岩城宣子，大石容子，大石佳典，加藤恵美，金井真由美，田中隆，谷山伸子，内藤金夫，中尾和可奈，永井秀和，茂木眞佐代，山下登志夫

（7） 特徴的な活動風景（2～3回分）

取組事例①

行動・体験中心の活動「豊田ふれあい広場への参加」

ねらい：地域住民との交流，出身国の紹介（料理販売・パネル展示），日本語教室の紹介

企画・準備：第17回～第20回

実行：第21回

振り返り：第22回

【第17回　平成年8月27日】「豊田ふれあい広場準備①」

・「豊田ふれあい広場」に参加する意味の共有

・昨年度の内容紹介

・料理販売とパネル展示について，対話活動で検討

【第18回　平成年9月10日】「豊田ふれあい広場準備②」

・料理販売のメニューの見直し（調理方法，コスト等の面から，前回出たメニューを見直す）

・出身国紹介パネルの作成準備

・来場者と交流するためのゲーム検討

・料理販売のための看板作製

【第19回　平成年9月17日】「豊田ふれあい広場準備③」

・国別にグループに分かれ，食材，買い出し，調理方法を検討

・出身国紹介パネルに載せる内容の決定

・日本語教室紹介パネルの作成

・交流ゲームの準備

・当日の集合時間，準備の段取，参加者の確認

【第20回　平成年9月24日】「豊田ふれあい広場準備④」

・展示パネル完成

・販売する料理の値段，材料等の最終確認

【第21回　平成年9月27日】「豊田ふれあい広場」当日

1．調理

2．出店準備，看板作製

3．販売

ブラジル（ポンデケージョ，パステウ，ブリガデイロ，ガラナ）

マレーシア（モモチャチャ）

台湾（ローバッパン）

ベトナム(ベトナムコーヒー)

4．交流

各国のことばと魚釣りゲーム

5．展示

出身国紹介パネル（インドネシア，台湾，ブラジル，ベトナム，マレーシア）

【第22回　平成年10月1日】　「豊田ふれあい広場」振り返り

1．豊田ふれあい広場参加アンケート記入

2．グループ対話「ふれあい広場の感想・反省」

3．共有（豊田ふれあい広場をふりかえり，感想を言う。反省を踏まえて次年度の活動に活かす）

取組事例②

【第31回　平成27年12月10日】

「忘年パーティ」

ねらい：自ら企画したイベントに積極的に参加し，また他の参加者との親交を深める。

1. あいさつ
2. ゲーム「全身じゃんけん」
3. 開会のあいさつ
4. 飲食，交流
5. ゲーム「○×クイズ」 学習者がクイズを考えて出題
6. 紙芝居「はらぺこあおむし」 子どもたちの手作り紙芝居
7. 歌の披露（日本，ポルトガル語の歌）
8. 閉会のあいさつ
9. 記念撮影

（8） 目標の達成状況・成果

検証方法：毎回のふりかえりシート，Can-do sutatements，多文化社会型居場所感アンケート

行政・自治会と連携したHUG体験や，社会福祉協議会主催の豊田ふれあい広場への参加等を通して，教室外の日本人とコミュニケーションを図ることができた。行動・体験中心の活動を取り入れたことで，学習者が主体的に活動に参加することができた。毎週の日本語教室での活動が，これらの行動・体験中心の活動の基盤となっており，更には日常生活においても日本語を使って社会生活を送ることに対する自信に繋がっているといえる。

（9） 今後の改善点について

毎週のように新規学習者が訪れる。新規学習者に対する登録手続き，ニーズの把握，日本語レベルの把握，教室への適応補助などの対応方法を見直し，効率よく的確に行うための手順や人員配置を考えていきたい。

【西貝教室】

（1） 体制整備に向けた取組の目標

・行動・体験中心の活動を取り入れることにより，行政，地域の日本人住民と連携・協力を図る。

（2） 取組内容

・静岡県西部危機管理局，磐田市危機管理課等との連携による「やさしい日本語を使った HUG 体験」

・学習者の希望を聞きながら，対話を中心とした活動や，行動・体験を中心とした活動を取り入れ，地域連携を通して学習者をエンパワーメントし，地域社会への参画に役立つ日本語教育を実施。

・西貝交流センター，西貝地区文化祭実行委員会との連携による西貝地区地区文化祭への参加

（3） 対象者

・生活者としての外国人

・日本人協力者（行政，自治会，ボランティア団体，地域の日本人住民）

（4） 参加者の総数 120 人※延べ人数ではなく，参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数 120 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	タイ	ペルー	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	日本
28		57	17				6	1	

※その他の国籍と人数：カザフスタン2人，アルゼンチン2人，アメリカ3人，ニカラグア3人，イタリア1人

（5） 開催時間数（回数）

・ 86．5 時間 （2時間×36回， 3時間×1回，4．5時間×1回，7時間×1回）

（6） 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 4 月 19 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	25 人	1）ほめるための表現 2）店員に商品について尋ねる 3）文字（ひらがな）と簡単な日常会話表現 4）対話活動「タイムマシーンがあったら」	1）表現「さすがお母さんですね。いつもきれいにしてますね。」 2）場面トピックス「上手に買い物」の復習 ①語彙の復習（売り場，試着，返品，取り寄せ） ②場面と表現の復習（～てみてもいいですか，～すぎます，～てもらえませんか） 3） ①ひらがな音読 ②にほんごこれだけ「わたしのいちにち」 おきました，たべました，ねます など 4）対話活動 ①ゲーム「ジェスチャーゲーム」 ②テーマ提示「タイムマシーンがあったら」 ③グループ対話 ④共有	***大場睦子，鈴木加代子，野勢真由美，森西尊子***	芦澤駿，池潤子，岡本寿巳令，吉水一平，鈴木ゆみ
2	平成 27 年 4 月 26 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	19 人	1）家族が世話になっている人への挨拶表現 2）友達と相談しな	1）表現「子どもがいつもお世話になっております。いつもお話伺っております。」 2）場面トピックス「上手に買い物3」 ①テーマ提示と語彙の復習（電気店でともだ	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀***	芦澤駿、池潤子，一色尤異，大竹紀子

					がら知りたい情報を聞いて買いたいものを決める 3)文字(ひらがな)と簡単な日常会話表現 4)対話活動「ゴールデンウィーク」	ちと相談しながら電子辞書を買う) ②会話例の音読と表現練習(よさそうです。ちょっと見にくいです。見やすいです。) ③ペアで会話練習 ④ふりかえりシート記入 3)にほんごこれだけ「わたしのいちにち」復習(おきました, たべました, ねます) わたしのたいせつな人, 家族の呼び名と紹介 4)対話活動 ①自己紹介 ②ゲーム「足じゃんけん」 ③テーマ提示「連休の過ごし方」 ④グループ対話 5)共有 6)ふりかえりシート記入	***子***	
3	平成 27 年 5 月 10 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	14 人	1)身近な人に対する怒りを表す表現 2)旅行の前の準備と何をしておくかの表現 3)対話活動「母の日」	1)表現「それならはじめにそう言ってほしかったわ。それならもっとはやくそう言ってもらえたら・・・。」 2)場面トピックス「旅行の準備の1」 ①テーマ提示と語彙の確認(連休に行ったところをはなしながら語彙を確認) ②会話例の音読と表現練習(～もできるし, ～もあります。～がたべられるそうです。楽しそうですね。) ③ペア対話 3)対話活動 ①連休中にしたことを発表 ②テーマ提示「母の日」 ③グループ対話 ④発表 ⑤お知らせ	***大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子***	芦澤駿, 青島晴己, 一色尤異
4	平成 27 年 5 月 17 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	15 人	1)何かしてくれた人にお礼をいう 2)余暇(旅行)の場所や利用方法を知る 3)対話活動「結婚式」	1)表現「すみません, お手数かけまして。すみません, お忙しいところ, お越しいただきまして。」 2)場面トピックス「旅行の準備の1と2」 ①旅行のちらし, パンフレットをみながら語彙を確認 ②会話例の音読(ペアで) ③表現練習, ちらしをみながら(～もできるし, ～もできます) ④発展練習(伝聞) 各自にすきなもの, きらいなもの, すきなこと, にほんごのべんきょうはどうか, を書かせて, 自分のではない用紙をひいて, 「～だそうです」, 「～いそうです」で発表し誰かをあてる。 3)対話活動 ①テーマ提示「結婚式」 ②グループ対話 ③共有	***大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子***	池潤子, 一色尤異, 大竹紀子
5	平成 27 年 5 月 24 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	19 人	1)人の話に関心を示すときの表現 2)余暇(旅行)の場所や利用方法	1)表現「それは大変ですね。それは大変でしたね。で, どうしたんですか？」 2)場面トピックス「旅行の準備の1と2」の復習	***大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀***	池潤子, 岡本寿巳令

					を知る 3)対話活動「自由発表」 自分の得意なことを発表し，話すことに自信をつける	①会話例の音読(ペアで) ②表現練習(～ができるそうです。～だそうです。～のは～です。) ③発展練習(伝聞) 隣の人に今朝何を食べたか聞いて，他の人に伝える。「～をたべて，それから～を飲んだそうです。」 3)対話活動 ①ボーリングゲーム ②自由発表1：おからクッキングのレシピと作り方 ③自由発表2：折り紙作品と作り方 ④今日の感想(全員で話し合い)	***子***	
6	平成 27 年 5 月 31 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	15 人	1)人に贈り物をする時の表現 2)余暇(旅行)の場所や利用方法を知る 3)対話活動「最近困ったこと，トラブルがありましたか。」	1)表現「気に入ってもらえればうれしいです。お口に合えば幸いです。」 2)場面トピックス「旅行の準備の1と2」の復習と「旅行の準備の3」 ①発展練習の1(～のは～です) ②発展練習の2(～だそうです) ③文型導入(～しておきます。してあります) ④ふりかえり 3)対話活動 ①自己紹介 ②テーマ提示「最近困ったこと，トラブルについて」 ③グループ対話 ④発表 ⑤まとめ	***大場睦子，鈴木加代子，野勢真由美，森西尊子***	芦澤駿、池潤子，一色尤異，大竹紀子，鈴木英里
7	平成 27 年 6 月 7 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	18 人	災害「地震」に備え，対応する	1)会話文「地震に備える」 ①テーマ提示 ②会話文の音読，内容説明，質疑応答 ③表現方法の学習(～というのは～ですか，～を置かないことにしました) 2)防災イラストカード 3)防災カルタ 4)実戦練習 ①防災イラストカードの場面を想定しながら会話文を作成 ②発表 5)ふりかえり，感想	***大場睦子，森西尊子，山田紀子***	一色尤異，大竹紀子，鈴木加代子，中谷勇輝，矢野美佳
8	平成 27 年 6 月 14 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	16 人	災害「風水害」に備え、対応する	1)テーマ提示 2)土砂災害の言葉―説明，練習 3)大雨洪水時の避難の目安 4)避難を勧める広報車のアナウンスとやさしい日本語に直したアナウンス―読み，説明 5)避難する時の会話―説明，会話練習 6)避難する時の注意―説明，練習 7)水害カルタ―読み札の読み上げ，内容説明 8)感想 9)反省	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，大竹紀子，蓮見那木子(見学)，酒井康徳(見学)
9	平成 27 年 6 月 21 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	20 人	「机上での避難所運営ゲーム(HUG 体験)を体験する」 避難所がどういう	1)ゲーム説明 2)自己紹介 3)やさしい日本語を使った HUG(避難所運営ゲーム)	倉野康彦，内山敬介(静岡県西部危機管理	***大場睦子***，池潤子，一色尤異，大竹紀子，***川***

					ものかを知る。疑似体験を通して，避難所運営にどのように関わることができるか，日本語が分かる外国人としての役割に気づく。	4）感想の共有 5）アンケート記入	局），***森西尊子，山田紀子***	***添裕子***，鈴木英理，***鈴木加代子***，永岡繁，中谷勇輝，中山修，村岡ジョルジ，山田祐美
10	平成 27 年 6 月 28 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	17 人	1）つらい思いを伝えるときの表現 2）店で食事をする時の言葉や表現 3）対話活動「私の日本語勉強法」	1）表現「そんなふうに言わないで。あたしが悪いみたいじゃない。ひどい･･･。ご迷惑だとわかってますが、どうしようもなくて･･･。」 2）場面トピックス「いっしょに食事」 ①テーマ提示，語彙の確認 ②会話例の音読，表現練習 3）対話活動 ①ゲーム（伝言ゲーム） ②自己紹介 ③テーマ提示「私の日本語勉強法」 ④今までの勉強法についてのスピーチ ⑤グループ対話 ⑥発表 ⑦ふりかえりシート記入	***大場睦子，鈴木加代子、森西尊子，山田紀子***	池潤子，中山修，鈴木眞理子（見学）
11	平成 27 年 7 月 5 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	13 人	1）N3 の聴解 2）店で食事をするときの言葉や表現 3）形容詞学習 4）バーベキュー大会の話し合い	1）N3 の聴解 2）場面トピックス「いっしょに食事」の復習，作文練習 ①テーマ提示，語彙 ②会話練習（ペアで） ③ワークシート ④作文 3）「にほんごは　やさしいです。とうきょうはひとが　おおいです。パーティーはたのしかったです。」 4）バーベキュー大会について大まかな内容の話し合い，次回検討事項の確認	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，一色尤異，大竹紀子
12	平成 27 年 7 月 12 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	20 人	1）人に何かを申し出る時の表現 2）仕事のルールを聞いたり，説明したりすることができる 3）文字の学習と挨拶表現 4）バーベキュー大会の話し合い	1）表現「わたしに払わせてください。わたしでよければやらせていただきますが･･･。」 2）場面トピックス「仕事のルール」 ①語彙，表現の導入（～までに～ことになっています。） ②会話例の音読 3） ①自己紹介 ②ひらがな学習 ③日常のあいさつ文 4）バーベキュー大会の大まかな内容の決定，担当決め，次回検討事項の確認	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，大竹紀子，中谷勇輝
13	平成 27 年 7 月 19 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	23 人	1）人に自分の希望を伝えるときの表現 2）仕事のルールを聞いたり，説明したりすることができる 3）文字の学習，時間と場所の言い方	1）表現「受け取ってもらえたら助かるんですが･･･。できれば週末は休ませていただけたらありがたいんですが･･･。」 2）場面トピックス「仕事のルール」の復習 ①イラストで様々なルールの復習 ②会話例の音読 ③表現練習（～ないように～する。～できるように～する。） ④練習問題の作成 3） ①ひらがなのテスト	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，大竹紀子，中谷勇輝

					4)バーベキュー大会の話し合い	②ここ，そこ，あそこ，何階，時間の言い方 4)バーベキュー大会について内容の最終決定		
14	平成 27 年 7 月 26 日(日) 10:30-15:00	4.5 時間	西貝公民館 うさぎ山公園	80 人	バーベキュー大会 日本人も外国人も協力してお互いに親睦を深める。	1)受付，準備開始 2)バーベキュー，交流 3)バースデーパーティー，スイカ割り，ビンゴゲーム 4)終了，片付け	***大場睦子***	飯田，池潤子，一色尤異，***伊藤ゆかり，宇野薫，大石佳典，***大谷紀子，大橋正典，小田，***加藤厚美***，兼子桂司，***小山梨沙，鈴木加代子，鈴木ゆみ，***塚本，内藤金夫，中谷勇輝，***仁科正佳***，松浦，松下あすか，宮島靖夫，村松，森晃弘，***森西尊子，山田紀子，***山田祐美，
15	平成 27 年 8 月 30 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	13 人	1)医療機関で治療を受ける(適切な医療機関の選択と問診票の書き方) 2)文字の学習，自己紹介 3)対話活動「自由発表」 話題の共有と発展を促す。	1) ①磐田病院や急患センターの案内について説明、質疑応答 ②会話文の音読 2) ①質問票，受講者個票の記入 ②50音を読む，ひらがな練習 ③会話文を用いて自己紹介 3)対話活動 ①ゲーム「ジェスチャーゲーム」 ②自由発表1:私の仕事 ③自由発表2:旅行と写真 ④グループ対話 ⑤発表 ⑥バーベキュー大会のふりかえり，文化祭についての話し合い	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	芦澤駿、池潤子，一色尤異，青島みちこ(見学)
16	平成 27 年 9 月 6 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	19 人	1)医療機関で治療をうける(年金、保険、生活保護いついて) 2)文字学習と自己紹介 3)人を優しくいたわる表現 4)対話活動「交通安全」	1) ①病院、年金、保険、生活保護についての質疑応答 ②会話文の音読 2) ①質問票，受講者個票の記入 ②宿題の確認(ひらがな) ③会話文を用いて自己紹介 3)表現「気を落とさないでください。お大事になさってください。」 4)対話活動 ①テーマ提示「交通安全」 ②グループ対話 ③共有	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，大竹紀子，鈴木ゆみ

17	平成 27 年 9 月 13 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	20 人	1)医療機関で治療をうける(症状に合わせて適切な医療機関をさがす，隣人に助言を求める，初診受付，診察を受ける) 2)文字学習とあいさつ文 3)対話活動「子どもの成長と行事」	1) ①医療機関のかかり方の説明 ②診療科の種類の説明 ③多言語問診票を用いて症状の確認方法，問診票のダウンロードの仕方の説明 ④症状絵カードを使いロールプレイ 2) ①質問票，受講者個票の記入 ②宿題の確認(か行まで) ③会話文を用いてあいさつの練習 3) 対話活動 ①自己紹介 ②テーマ提示「子どもの成長と行事」 ③グループ対話 ④発表 ⑤まとめ	***大場睦子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，大竹紀子
18	平成 27 年 9 月 20 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	28 人	1)薬を利用する 2)文字学習と自己紹介、数字の学習 3)対話活動「簡単！やすい！おいしい！」 料理紹介	1) ①処方箋をもって薬局に行ったことがあるかのヒアリング ②薬局、薬店、ドラッグストアの違いについて説明 ③会話文中の言葉の説明 2) ①宿題の確認(ひらがな) ②自己紹介文を用いて自己紹介と表現練習(名刺文) ③数字(1から100万まで) ④質問票と個票の記入 3)対話活動 ①テーマ提示「簡単！安い！おいしい！」 ②グループ対話 ③発表 ④お知らせ	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，大竹紀子，鈴木英理
19	平成 27 年 9 月 27 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	21 人	1)薬を利用する(会話で実践) 2)文字学習と自己紹介，カレンダーと時間 3)対話活動「文化祭に向けての話し合い」	1) ①会話 ②会話練習 ③表現学習(いたみ，かゆみ，にがみ，など) 2) ①宿題の確認(ひらがな) ②自己紹介と表現練習 ③数字の復習，カレンダーと時間の読み方 3)対話活動 ①模擬店についての話し合い ②発表 ③意見交換 ④子ども劇「スイミー」の台本読み	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	一色尤異，大竹紀子，山田国明，ウイリアムジェスイ(見学)，松下あすか(見学)，鈴木ゆみ
20	平成 27 年 10 月 4 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	21 人	1)日常の丁寧表現を身につける 2)台風について学ぶ 3)文字学習，「こそあどことば」，助数詞 4)対話活動「文化祭に向けての話し合いと準備」	1)表現「気を落とさないでください。お大事になさってください。」 2) ①災害についての話し合い ②「台風とは」の音読，語彙の確認 ③災害への備えについての話し合い 3) ①宿題の確認 ②カレンダーと時間の復習，助数詞(階，人，匹) ③「こそあどことば」 4)対話活動 ①○×体操 ②模擬店品目の決定 ③チームごとの話し合い ④発表	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	芦沢駿，池潤子，大竹紀子

21	平成 27 年 10 月 11 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	20 人	1)マイナンバーについて知る 2)助数詞,「こそあどことば」, カレンダーと時間, 数字の復習 3)文字学習, あいさつ文, 語彙学習 4)対話活動「文化祭に向けての話し合いと準備」	1) ①「マイナンバー制度とは」,「通知カードの受け取り方」の音読 ②語彙の確認 2) ①「こそあどことば」 ②デパートのイラストを用いて会話(～は何階ですか。いくらですか。など) 3) ①文字学習(ひらがな) ②あいさつ文 ③語彙学習 4)対話活動 ①前回までのふりかえり ②リーダー決め ③模擬店の内容を決定 ④試食 ⑤舞台道具の作成 ⑥ダンスの練習	***大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子***	池潤子, 大竹紀子
22	平成 27 年 10 月 18 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	23 人	1)マイナンバーについて知る 2)助数詞,「こそあどことば」, カレンダーと時間の復習, 名詞文と動詞文 3)対話活動「文化祭の準備」 劇、ダンスなどの練習に協力して取り組む。	1) ①「マイナンバー制度とは」,「通知カードの受け取り方」の音読 ②語彙の確認 ③マイナンバークイズ ④「個人番号とは」の音読 ⑤語彙の確認 2) ①「こそあどことば」, 助数詞, 時間, カレンダー, 数字の復習 ②プリントに用いて名詞文の作成 ③「にほんごこれだけ」 動詞文の作成 3)対話活動 ①劇「スイミー」の練習 ②ダンス「バージニアリール」の練習 ③連絡事項の確認	***大場睦子, 鈴木加代子, 森西尊子, 山田紀子***	池潤子, 大竹紀子、山下隆史(見学), 鈴木ゆみ
23	平成 27 年 10 月 25 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	28 人	1)マイナンバーについて知る 2)動詞文を作って書く 3)対話活動「文化祭の準備」 劇、ダンスなどの練習に協力して取り組む。	1) ①「マイナンバー制度とは」,「通知カードの受け取り方」の音読 ②語彙の確認 ③「個人カードの使い方」の音読 ④語彙の確認 ⑤マイナンバークイズ2 2) ①マイナンバーの翻訳ホームページの紹介 ②「にほんごこれだけ」会話練習 ③動詞文を作成, ローマ字で書き起こし ④ひらがなに変換 ⑤動詞カード 3)対話活動 ①プログラム, 前日・当日のスケジュール確認 ②模擬店準備の確認 ③劇とダンスの練習	***大場睦子, 鈴木加代子, 山田紀子***	池潤子, 一色尤異, 山田祐美
24	平成 27 年 11 月 1 日(日) 8:00-15:00	7 時間	西貝公民館	39 人	「西貝地区文化祭」 地域社会の文化祭行事に参加して住民とのつながりをもつ。自分の役割を自覚し責任をもって行動する。お互いに助け合っ	1)模擬店準備と販売 2)劇「スイミー」とダンス「バージニアリール」の最終練習 3)舞台発表 4)展示ブースや他の舞台などの鑑賞 5)片付け, 終了	***大場睦子(7h), 鈴木加代子(6h), 鈴木ゆみ(6h), 森西尊子(6h), 山田紀子(7h)***	池潤子, 一色尤異, 大石佳典, 大竹紀子

					て参加行事を盛り上げる。			
25	平成 27 年 11 月 8 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	12 人	1)人に自分の不満をぶつけるときの表現 2)ごみの出し方のルール 3)対話活動「文化祭のふりかえり」	1)表現「あたしだって一生懸命やってるのよ。少しはあたしの気持ちもわかってよ。それはそうかもしれませんが，あたしも精一杯なんです。」 2) ①ごみの出し方で困ったことを共有 ②会話文「ごみの捨て方を近所の人にきく」の音読，語彙の確認 ③イラストを用いてごみの種類を説明 3)対話活動 ①報告 ②ふりかえり	***鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，大竹紀子，大場睦子，川添裕子，楠田登志子（見学）
26	平成 27 年 11 月 15 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	19 人	1)人に何かをすすめるときの表現 2)ごみの出し方のルール 3)動詞、形容詞の活用 4)対話活動「大失敗！！」	1)表現「お茶が入りましたからどうぞ。よかったら，どうぞお使いください。」 2) ①会話文「ごみの捨て方を近所の人にきく」の音読，語彙の確認 ②ごみ分別ゲーム ③プラスチック製容器包装の説明 3) ①会話文の音読 ②動詞，形容詞の活用 ③宿題の確認（ひらがな，拗音，長音） 4)対話活動 ①テーマ提示「大失敗！！」 ②グループ対話 ③発表 ④お知らせ	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，岡澤恭子
27	平成 27 年 11 月 22 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	15 人	1)人から行為を受けた時の感謝の気持ちを表す表現 2)お買い得情報を得る 3)対話活動「自由発表」	1)表現「ありがとうございます。じゃ，遠慮なくいただきます。 そうですか。じゃあ，お言葉に甘えて，ありがたく頂戴します。」 2) ①チラシのお買い得情報を確認 ②電器店のチラシで10万円以内の買い物のシミュレーション ③発表 3)対話活動 ①学習者によるテーマ提示「ピラティス」 ②ピラティスの実演 ③グループワーク ④発表 ⑤感想，ふりかえり	***大場睦子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	大竹紀子
28	平成 27 年 11 月 29 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	16 人	1)都合が悪いことを伝える表現 2)お買い得情報を得る 3)形容詞の学習，カタカナと漢字 4)対話活動「何をしますか？」	1)表現「今，手が放せなくて。間にあってますから。 申し訳ないんですが，お迎えの時間に間に合いそうもないんですが。」 2) ①チラシの見方 ②会話文の音読，語彙の確認 ③質疑応答 3)対話活動 ①テーマ提示「何をしますか？」 ②グループ対話 ③共有	***大場睦子，岡澤恭子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，一色尤異，大竹紀子
29	平成 27 年 12 月 6 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	16 人	1)遠慮の気持ちを伝える表現 2)お買い得情報を得る 3)対話活動「いま	1)表現「そんなに気を使わないでください。恐縮です。かえって申し訳ありません。」 2) ①チラシの見方 ②会話文の音読 ③表現の確認，質疑応答	***大場睦子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，鈴木加代子，市川久美（見学），青嶋晶子（見

					やっていること」	3） 対話活動 ①ゲーム ②学習者による発表 ③グループ対話 ④発表		学）
30	平成 27 年 12 月 13 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	20 人	1)税金のことがわかる。給与明細になにが書いてあるかわかる。 2)あいさつのことば，ひらがなと漢字 3)対話活動「お正月」	1） ①それぞれの国の税金について話し合う。 ②給与明細の語彙と意味を学ぶ。 ③文の音読 2） ①あいさつ文，会話 ②「～ます。～ません。～ました。」の表現 ③ひらがな，漢字 3） 対話活動 ①自己紹介 ②テーマ提示「お正月」 ③グループ対話 ④発表 ⑤まとめ ⑥クリスマス会についての話し合い	***大場睦子，岡澤恭子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	一色尤異，大竹紀子
31	平成 27 年 12 月 20 日(日) 14:00-17:00	3 時間	西貝公民館	26 人	1)税金のことがわかる。給与明細になにが書いてあるかわかる。 2)あいさつのことば，ひらがなと漢字 3)質問票，個票の記入と学習希望の確認 4)対話活動「クリスマス会（ポットラックパーティ）」	1） ①それぞれの国の税金について話し合う。 ②給与明細の語彙と意味を学ぶ。 ③文の音読 2） ①文字学習 ②あいさつ文復習 ③「にほんごこれだけ」で会話 ④助詞の学習と文の作成 3） ①質問票と個票の記入 ②にほんごこれだけで会話 ③漢字マスタープリントで漢字学習 4）対話活動 ①プレゼント交換 ②ポットラックパーティ ③百人一首の坊主めくり ④片付け，解散	***大場睦子，岡澤恭子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	一色尤異，大竹紀子，鈴木望実，鈴木絵理，中谷勇輝，浅羽ビップの方
32	平成 28 年 1 月 10 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	16 人	1）話を聴いてもらった時のお礼の言い方 2）税金のことが分かる。確定申告について理解する。 3）漢字学習，一日の行動について話す，場所を尋ねる。 4）対話活動「一年の計は元旦にあり」 今年の計画や将来の夢について話す。	1）表現「どうもありがとう。愚痴をきいてもらって。」「聞いてくださってありがとうございました。」「おかげで気が晴れました。」 2）①国税と地方税について学ぶ ②会話文音読 3）①漢字マスタープリントで漢字学習 ②一日の行動について話す ③場所の尋ね方と形容詞（近い，遠いなど） 4）①テーマ提示「一年の計は元旦にあり」 ②グループ対話 ③発表 ④お知らせ	***大場睦子，岡澤恭子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，一色尤異，大竹紀子
33	平成 28 年 1 月 17 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	18 人	1）税金のことがわかる。会話文の表現を理解する。	1）表現「確定申告って何ですか。」それに対する応答「～んです」の形を学ぶ 2）①漢字の宿題確認	***大場睦子，岡澤恭子，鈴木加代子，森西尊***	池潤子，一色尤異，大竹紀子，中谷勇輝

					2)漢字学習，住んでいる町についての会話表現 3)漢字・ひらがな学習，自分の国，家族，仕事について話す会話表現 4)対話活動「買ったもの，買いたいもの」買い物に関する情報交換をする，日本語の能力を高める。	②会話文音読 ③質問票と個票の記入 3)①漢字・ひらがなテスト ②会話文音読 4)①テーマ提示「買ったもの，買いたいもの」 ②グループ対話 ③発表準備 ④発表	***子，山田紀子***	
34	平成 28 年 1 月 24 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	14 人	1)人から行為を受けた時の感謝を表す表現 2)税金のことがわかる 3)カレンダーの復習，い形容詞の学習 4)スピーチ練習 5)アンケート記入	1)表現「ありがとうございます。じゃ，遠慮なくいただきます。」「そうですか。じゃあ，お言葉に甘えて，ありがたくちょうだいします。」 2)①会話文「確定申告ってなんですか」「住民税ってよくわからないんですが」の音読 ②語彙の確認，会話 3)①カレンダーの読み方，四季の名前の学習 ②い形容詞を用いた表現の学習 4)スピーチのリハーサル（インターナショナルフォーラムの学習者スピーチ） 5)アンケート記入	***大場睦子，岡澤恭子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，一色尤異，大竹紀子，鈴木加代子
35	平成 28 年 2 月 7 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	12 人	1)N2 文法の実践問題 2)税金のことがわかる。会話文の表現を理解する。 3)面接の練習，動詞と形容詞の学習 4)文字学習と会話 5)対話活動「日本語の慣用句」	1)N2 の実践問題を解く 2)①会話文「確定申告って何ですか」「住民税って、よくわからないんですが」の音読 ②語彙と表現の確認 3)①就職面接試験の練習 ②動詞，形容詞の学習 ③動詞の活用（カードを用いて）と会話 4)①ひらがな読みの確認 ②カタカナ確認 5)①テーマ提示「顔や体の一部を使った慣用句」 ②対話活動 ③自己紹介	***大場睦子，岡澤恭子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，一色尤異
36	平成 28 年 2 月 14 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	19 人	1)N2 文法の実践問題 2)税金のことがわかる。会話文の表現を理解する。 3)旅行の会話表現，漢字学習，形容詞学習	1)N2 の実践問題を解く 2)①給与明細書の見方，年末調整，源泉徴収票，確定申告の復習 ②会話文の音読 3)①形容詞カード ②会話学習 ③旅行の会話表現 4)①アイスブレーキング「各国のバレンタインデー」 ②テーマ提示「病気」	***大場睦子，鈴木加代子，山田紀子***	池潤子，大竹紀子，楠田登志子，山田祐美

					4)対話活動 「病気」	③グループ対話 ④共有		
37	平成 28 年 2 月 21 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	16 人	1)N2 文法の実践問題，新聞記事の要約 2)健康保険を理解する。 3)動詞学習 4)対話活動 「災害に備える～あなたなら、どうする？～」	1)①N2 文法学習 ②新聞記事(日曜子供版)を読み，要約する 2)健康保険に関する会話文の音読，表現学習 3)動詞カードでの活用学習 4)①アイスブレーキング「椅子取りゲーム」 ②テーマ提示「災害に備える～あなたなら、どうする？～」 ③グループ対話 ④共有 ⑤ペア対話 ⑥まとめ	***大場睦子，岡澤恭子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，一色尤異，大竹紀子，***川添裕子***，鈴木加代子，市川久美，楠田登志子，仲田明子
38	平成 28 年 3 月 6 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	22 人	1)N2 語彙の実践問題 2)健康保険の復習 3)漢字学習と会話表現学習 4)漢字・カタカナ学習と会話表現 5)対話活動「きょうのうんせい」	1)N2 語彙実践問題 2)健康保険(社会保険)と国民年金保険に関するクイズ 3)漢字マスターN4，にほんごこれだけ(たぶん～です。～たいです。)の表現学習 3)カタカナ復習，漢字シート，にほんごこれだけ(～へいきました，いきたいです，～は～かったです。)の表現学習 5)①自己紹介 ②ゲーム「だせだせジャンケン」 ③対話活動「きょうのうんせい」 ④グループ内発表 ⑤全体発表	***大場睦子，岡澤恭子，鈴木加代子，森西尊子，山田紀子***	池潤子，一色尤異，大竹紀子
39	平成 28 年 3 月 13 日(日) 14:00-16:00	2 時間	西貝公民館	18 人	1)ビジネス日本語の挨拶表現 2)電話のかけ方(歯科医院の予約) 3)漢字学習と会話表現 4)漢字・カタカナ学習，動詞・形容詞学習，会話表現 5)対話活動「私のふるさと」	1)ビジネスを想定し，自己紹介および他人を紹介する表現を学ぶ。 2)電話での会話表現「予約をお願いしたいんですが。奥歯がいたいんです。」また，予約日時，時間の言い方を学ぶ。 3)漢字マスターN3，にほんごこれだけ(たぶん～です。～たいです。) 4)漢字シート，動詞・形容詞カード学習，にほんごこれだけ(あります。います。) 5)①学習者による発表「私のふるさと河南省」 ②学習者による発表「私のふるさと海南島」 ③グループ対話 ④発表	***大場睦子，岡澤恭子，川添裕子，鈴木加代子，森西尊子***	池潤子，一色尤異，大竹紀子，市川久美，楠田登志子

（7） 特徴的な活動風景（2～3回分）

取組事例①

【第5回　平成27年5月24日】

1．人の話に関心を示すときの表現

「それは大変ですね。それは大変でしたね。で，どうしたんですか？」

2．余暇（旅行）の場所や利用方法を知る

「旅行の準備」

①会話例の音読（ペアで）

②表現練習（～ができるそうです。～だそうです。～のは～です。）

③発展練習（伝聞）

隣の人に今朝何を食べたか聞いて，他の人に伝える。「～をたべて，それから～を飲んだそうです。」

3．対話活動「自由発表」

自分の得意なことを発表し，話すことに自信をつける

①ボーリングゲーム

②自由発表1：おからクッキングのレシピと作り方

③自由発表2：折り紙作品と作り方

④今日の感想（全員で話し合い）

取組事例②

行動・体験中心の活動 「西貝文化祭への参加」

めあて：地域住民とのつながりをもつ。自分の役割を自覚し責任をもって行動する。お互いに助け合って行事を盛り上げる。

企画・準備：第18回～第23回

実行：第24回

振り返り：第25回

【第18回　平成27年9月20日】

・対話活動「簡単！やすい！おいしい！」料理紹介

【第19回　平成27年9月27日】

・文化祭に向けての話し合い　模擬店についての意見交換

・子ども劇「スイミー」 台本読み合わせ

【第20回　平成27年9月27日】

・文化祭に向けての話し合い　模擬店品目の決定，チームごとの話し合い

・子ども劇「スイミー」 台本読み合わせ

【第21回　平成27年10月11日】

・文化祭に向けての話し合い　リーダー決め

・模擬店に出すメニューの試食
・子ども劇「スイミー」 舞台道具の作成
・学習者が講師になってダンスの練習
【第22回　平成27年10月18日】
・子ども劇「スイミー」 練習
・ダンス「バージニアリール」の練習
【第23回　平成27年10月15日】
・子ども劇「スイミー」 練習
・ダンス「バージニアリール」の練習
【第24回　平成27年11月1日】
「西貝地区文化祭」参加
1. 模擬店準備と販売 （中国：烙餅，ブラジル：雨の揚げ物とポンデケージョ）
2. 劇「スイミー」とダンス「バージニアリール」の最終練習
3. 作品展示（学習者の趣味：折り紙作品，洋裁作品）
3. 舞台発表
4. 展示ブースや他の舞台などの鑑賞
5. 片付け，終了
【第25回　平成27年11月8日】
・対話活動「文化祭のふりかえり」

（8） 目標の達成状況・成果

検証方法：毎回のふりかえりシート，Can-do sutatements，多文化社会型居場所感アンケート

行政・自治会と連携したHUG体験や，西貝交流センター，西貝地区文化祭実行委員会と連携した「西貝地区文化祭」への参加等を通して，教室外の日本人とコミュニケーションを図ることができた。行動・体験中心の活動を取り入れたことで，学習者が主体的に活動に参加することができた。毎週の日本語教室での活動が，これらの行動・体験中心の活動の基盤となっており，更には日常生活においても日本語を使って社会生活を送ることに対する自信に繋がっているといえる。

（9） 今後の改善点について

補助者が慢性的に不足していた。今年度の日本語ボランティア養成講座の修了者に西貝教室の補助者として入ってもらうことで，対話活動を更に活発にしていきたい。

【竜洋教室】

（1） 体制整備に向けた取組の目標

・行動・体験中心の活動を取り入れることにより，行政，市民団体，地域の日本人住民と連携・協力を図る。

（2） 取組内容

・静岡県西部危機管理局，磐田市危機管理課等との連携による「やさしい日本語を使った HUG 体験」

・学習者の希望を聞きながら，対話を中心とした活動や，行動・体験を中心とした活動を取り入れ，地域連携を通して学習者をエンパワーメントし，地域社会への参画に役立つ日本語教育を実施。

（3） 対象者

・生活者としての外国人

・日本人協力者（行政，自治会，ボランティア団体，地域の日本人住民）

（4） 参加者の総数 64 人※延べ人数ではなく，参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数 64 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	タイ	ペルー	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	日本
4		15	21					19	

※その他の国籍と人数：台湾1人，フランス1人，アメリカ1人，マレーシア1人，スリランカ1人

（5） 開催時間数（回数）

・ 95．5 時間

（2時間×31回， 4時間×1回，5時間×1回，6時間×1回，6．5時間×1回，12時間×1回）

（6） 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 4 月 19 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	3 人	「わたしの仕事」 自分の仕事について説明したり，他の仕事について人から聞いたりすることで知識を広げる。また仕事の内容だけでなく，楽しいことや大変なことも話すことでお互いの理解を更に深める。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「首の体操」 3）テーマ提示「わたしの仕事」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×1回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ	***伊藤ゆかり，山田典嗣***	小山梨沙
2	平成 27 年 4 月 25 日（土） 08:00-20:00	12 時間	磐田市内（池田，郷社，中泉，	5 人	「いわた大祭り～遠州大名行列参	1）4 月 12 日（日）19 時～21 時 磐田北小体育館にて練習	***伊藤ゆかり（補助者謝金 12h）***	***加藤厚美(2.5h)，加藤恵美***

			見付地区）		加」 地域の行事に積極的に参加する。地域住民との交流を持つ。	2）4 月 19 日（日）19 時～21 時 磐田北小体育館にて練習 3）4 月 24 日（金）19 時～21 時 磐田北小体育館にて練習 4）4 月 25 日（日）8 時～20 時 本番 池田，郷社，中泉，見付にて行列 学習者の方々もそれぞれ役をいただき，和装で参加した。 地域文化に触れながら，地域住民との交流をもつことができた。		***(10.5h)，鈴木ゆみ (10.75h)，仁科正佳 (6.5h)***，村岡ジョルジ
3	平成 27 年 5 月 10 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	6 人	「どんなゴールデンウィークだった？」 ゴールデンウィークにしたことについて話し合う。休みの過ごし方について情報交換したり，アドバイスをもらったりする。	1）受講者個票，色紙の記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「おおあらし」 4）テーマ提示「どんなゴールデンウィークだった？」 5）グループ対話 6）発表 7）ペア対話（3分×2回） 8）ふりかえりシート，学習記録記入 9）Can-do statements 記入 10）お知らせ	***伊藤ゆかり***	鈴木ゆみ，鈴木凱貴
4	平成 27 年 5 月 17 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	3 人	「会社，職場の規則・ルール」 現在の職場，あるいは過去の職場の規則について話し合う。それぞれの職場の規則について情報交換し，日本の職場の規則について理解を深める。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「ネームトス」 3）テーマ提示「会社、職場の規則・ルール」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×1回） 7）ふりかえりシート，学習記録， Can-do statements 記入 8）お知らせ	***伊藤ゆかり***，石川恵深（謝金なし）	加藤恵美，鈴木凱貴，山田典嗣
5	平成 27 年 5 月 24 日（日） 11:00-13:00, 14:30-16:30	4 時間	1）磐田市役所 豊田支所 2）ワークピア磐田	7 人	1）「ICE 交流会」 2）「お茶体験」 参加者同士の交流を深める。日本文化を体験する。	1）「ICE 交流会」 ①受付 ②あいさつ ③交流タイム（自己紹介を交え対話，飲食） ④ワールドクイズ ⑤学習者代表によるあいさつ 2）「お茶体験」 ①あいさつ，自己紹介 ②お茶体験 ③感想 ④集合写真撮影 ⑤ふりかえりシート，学習記録，受講者個票記入 ⑥お知らせ	***伊藤ゆかり***	鈴木凱貴

6	平成 27 年 5 月 31 日(日) 9:00-15:30	6.5 時間	竜洋交流センター アクティ森	8 人	「アクティ森へ行こう」 情報を得て余暇を楽しむ。参加者同士の交流を深める。日本文化を体験する。	1)竜洋交流センター集合 2)アクティ森到着 3)絵付け体験受付，体験表記入 (マグカップ，湯呑，茶碗，ペンダントの中から選ぶ) 4)説明 5)体験作業 6)写真撮影 7)施設内散策 8)太田川ダム(かわせみ湖)見学 9)昼食会 10)お知らせ 11)解散	***伊藤ゆかり(2.75h)***	加藤清寿，***加藤恵美(2.75h)，小山梨沙(2.75h)***
7	平成 27 年 6 月 7 日(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	9 人	①「アクティ森へ行こう～ふりかえり～」 みんなの前で当日の様子や感想を話す。 ②「料理作りとサミーさんお別れパーティの計画」 自国の料理レシピをつくることができる。	1)Can-do statements 記入，受講者個票記入 2)あいさつ，自己紹介 3)ゲーム「おおあらし」 4)テーマ①提示「アクティ―森へ行こう～ふりかえり～」) 5)発表 6)テーマ②提示「料理作りとサミーさんのお別れパーティの計画」 7)グループ対話 8)発表 9)ふりかえりシート，学習記録記入 10)お知らせ	***伊藤ゆかり***	加藤恵美，鈴木凱貴，仁科正佳，山田典嗣
8	平成 27 年 6 月 14 日(日) 9:00-15:00	6 時間	竜洋交流センター	20 人	1)「買い出し」 買いたい食材を買うことができる。 2)「料理作りとサミーさんのお別れパーティ」 料理作りの指示ができる。指示に従って料理作りができる。	1)「買い出し」 6 月 13 日(土)10:00～12:00 買い出し 2)「料理作りとサミーさんのお別れ パーティ」 ①受付，会費集金，グループ分け ②料理作り，買い出し ③パーティ会場準備 ④料理の説明 ⑤交流タイム ⑥自己紹介，感想 ⑦サミーさんへプレゼント ⑧ギター伴奏で歌披露 ⑨集合写真撮影 ⑩片付け	***伊藤ゆかり***	***大石佳典(5h)，加藤厚美(5h)，加藤恵美(6h)，川添裕子(6h)，小山梨沙(6h)***，鈴木英理，***鈴木ゆみ(5h)***，高林慶子，内藤金夫，***永山鮎子(5h)***，西川恵子，***仁科正佳(5h)，山田典嗣(6h)***
9	平成 27 年 6 月 21 日(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	1 人	①「料理作り～ふりかえり～」 14 日の料理作りについての計画や当日の感想などを話す。 ②「おまつ	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「ちゃつぼ」 3)テーマ①提示「料理作り～ふりかえり～」 4)テーマ②提示「おまつり」 5)グループ対話 6)発表 7)ペア対話(3分×1回)	***山田典嗣***	加藤恵美

					り」 自分の国や住んでいる地域のおまつりについて紹介したり，聞いたりすることで日本の文化・外国の文化への理解をさらに深める。また、語彙を増やすことにつなげる。	8）ふりかえりシート，学習記録記入 9）お知らせ		
10	平成 27 年 6 月 28 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	4 人	「冷蔵庫に入っているもの」 生活に身近な話題を基に，食材や品物の名称，頻度や量の言い方などを学ぶ。	1）あいさつ，自己紹介 2）テーマ提示「冷蔵庫に入っているもの」 3）グループ対話 4）発表 5）ペア対話（3分×2回） 6）ふりかえりシート，学習記録記入 7）お知らせ	***伊藤ゆかり，加藤恵美***	大橋正典，小山梨沙
11	平成 27 年 7 月 5 日(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	7 人	「机上での避難所運営ゲーム（HUG 体験）を体験する」 避難所がどういうものかを知る。疑似体験を通して，避難所運営にどのように関わることができるか，日本語が分かる外国人としての役割に気づく。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「名前いもむし」 3）あいさつ 4）ゲーム説明 5）自己紹介 6）やさしい日本語を使った HUG（避難所運営ゲーム） 7）感想の共有，他グループの掲示板を見る 8）アンケート記入	倉野康彦，春田基行（静岡県西部危機管理局），***伊藤ゆかり***	大橋正典，***加藤恵美，川添裕子，小山梨沙***，村岡ジョルジ，***山田典嗣***，猪井英典（湖西国際交流協会）
12	平成 27 年 7 月 12 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	9 人	「災害」 日本で起こる自然災害について知る。出身国の災害について相手に伝えられる。自治体広報の内容を理解する。	1）Can-do statements，受講者個票記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「後出しじゃんけん」 4）テーマ提示「災害」 5）グループ対話 6）発表 7）ペア対話（3分×1回） 8）ふりかえりシート，学習記録記入 9）お知らせ 10）お誕生パーティ 11）「富士山に登ろう」 企画説明	***伊藤ゆかり***	加藤恵美
13	平成 27 年 7 月 19 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	5 人	「夏休み」 夏休みの予定を話しながら，日数，日程の言い方を学ぶ。また余暇や日本での生活の充実につなげ	1）Can-do statements 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「ババ抜き」 4）テーマ提示「夏休み」 5）グループ対話 6）発表 7）ペア対話（3分×1回）	***伊藤ゆかり，加藤恵美***	山田典嗣

					る。	8）ふりかえりシート，学習記録記入 9）お知らせ		
14	平成 27 年 8 月 2 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	11 人	「デートの慣習」 最近の日本の若者文化を知り，自国との比較や自分の経験や考えを日本語で表現することができるようになる。より自然な場面での会話に繋げる。	1）受講者個票記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「ひらがなあてゲーム」 4）テーマ提示「デートの慣習」 5）グループ対話 6）発表 7）ペア対話（3分×1回） 8）ふりかえりシート，学習記録記入 9）お知らせ	***伊藤ゆかり，小山梨沙***	加藤恵美， 山田典嗣
15	平成 27 年 8 月 9 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	4 人	「私の好きなこと」 自分の好きなことについて話すことにより，お互いの理解を深める。情報を得る。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「しりとり」 3）テーマ提示「私のすきなこと」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×2回） 6）ふりかえりシート，学習記録記入 7）お知らせ	***伊藤ゆかり***	山田典嗣
16	平成 27 年 8 月 23 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	4 人	「乗り物いろいろ」 日常生活で利用している乗り物について，どんなときに利用するか，どうやって利用するかを話すことで日本の生活についてさらに理解を深める。また、自分の国の乗り物についても話をすることで，お互いの文化についても興味を持って交流を深める。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「ちゃつぼ」 3）テーマ提示「乗り物いろいろ」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×2回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ	***伊藤ゆかり，山田典嗣***	小山梨沙
17	平成 27 年 8 月 30 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	2 人	「夏の思い出」 出かけた場所，そこでの出来事や感想，交通手段，費用などが説明できる。人に勧めたい情報などを交換し，余暇の充実につなげる。	1）あいさつ，雑談 2）テーマ提示「夏の思い出」 3）グループ対話 4）ふりかえりシート，学習記録記入 5）お知らせ	***伊藤ゆかり，加藤恵美***	なし
18	平成 27 年 9 月 6 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	5 人	「お祭り」 磐田のお祭りについて知る。10月のお祭りに参加し	1）色紙にメッセージ記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「後出しジャンケン」 4）テーマ提示「お祭り」	***伊藤ゆかり***	大石佳典

					てみる。出身国のお祭りについて伝える。自国との違いを知る。	5）グループ対話 6）ペア対話（3分×3回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ 9）お誕生パーティ		
19	平成 27 年 9 月 13 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	4 人	「もしもタイムマシンがあったら・・・？」 いろいろなことを想像して話す力をつける。話題を共有することでコミュニケーション力の向上をはかる。	1）受講者個票記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「折り紙」 4）テーマ提示「もしもタイムマシンがあったら・・・？」 5）グループ対話 6）ペア対話 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ	***伊藤ゆかり***	岡本千佳子
20	平成 27 年 9 月 27 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	7 人	「職業」 色々な職業名，最近の日本の若者の考え方や職業事情を知り，実際のコミュニケーションの場でより多くの話題について話したり，理解することができるようにする。また各国の違いを共有することでの相互理解促進。	1）受講者個票，色紙記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「絵の伝言ゲーム」 4）テーマ提示「職業」 5）グループ対話 6）発表 7）ペア対話（3分×1回） 8）ふりかえりシート，学習記録記入 9）お知らせ	***伊藤ゆかり，小山梨沙***	なし
21	平成 27 年 10 月 4 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	7 人	「文化」 日本の文化について知る。出身国の文化について話す。お互いの国の文化の違いを知り理解する。	1）Can-do statements，受講者個票記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「後出しじゃんけん」 4）テーマ提示「文化」 5）グループ対話 6）発表 7）ペア対話（3分×1回） 8）ふりかえりシート，学習記録記入 9）お知らせ 10）お誕生日パーティ	***伊藤ゆかり***	大石佳典，加藤厚美，仁科正佳
22	平成 27 年 10 月 18 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	3 人	「自己紹介」 自己紹介の仕方を理解する。自分の基本的な情報を伝える。相手のことを知る。	1）受講者個票記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「ババ抜き」 4）テーマ提示「自己紹介」 5）グループ対話 6）ペア対話（3分×3回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ	***伊藤ゆかり***	川添裕子，小山梨沙
23	平成 27 年 10 月 25 日（日） 9:00-14:00	5 時間	竜洋交流センター	5 人	「餅つき体験」 日本の文化のひとつである「餅つき」を体験する。参	1）あいさつ，自己紹介 2）会場準備・バイキング食材準備 3）受付 4）開会あいさつ	***伊藤ゆかり***	***大石佳典***

					加者同士の交流を深める。	5）餅つき，食事，交流 日本の玩具で遊んだり，参加者同士で話をしたりして交流 6）閉会あいさつ 7）片付け		
24	平成 27 年 11 月 1 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	1 人	①「餅つき体験のふりかえり」 餅つきの様子、感想を話す。キーワードを確認する。 ②「マナー」 日本のマナーを知る。日本のマナーと自国のマナーの違いを話す。	1）あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「反対語神経衰弱」 3）テーマ提示①「もちつき体験のふりかえり」，対話 4）テーマ提示②「マナー」，対話 5）ふりかえりシート，学習記録記入 6）お知らせ	***伊藤ゆかり***	鈴木ゆみ，山田典嗣
25	平成 27 年 11 月 8 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	4 人	「わたしの住んでいるところ」 自分の住んでいることろ，近所のおすすめスポットを駅や交流センターなどとの位置関係から説明できるようにする。また，自分の知らない場所についても話を聞き，行動できる範囲を広げることにつなげる。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「自己紹介をしよう」 3）テーマ提示「私の住んでいるところ」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×2回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入	***伊藤ゆかり，山田典嗣***	西川恵子
26	平成 27 年 11 月 15 日（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	1 人	①「マイナンバー」 マイナンバーについて知り，理解する。 ②「私の欲しいもの」 欲しいものについて話す。相手の欲しいものについて質問したり，そのものについての情報を得たりする。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「反対語神経衰弱」 3）テーマ①提示「マイナンバー」，対話 4）テーマ②提示「私の欲しいもの」 5）グループ対話 6）ふりかえりシート，学習記録記入 7）お知らせ	***伊藤ゆかり***	小山梨沙，西川恵子
27	平成 27 年 11 月 29（日） 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	5 人	「今やっている運動(スポーツ)・これからやりたい運動（スポーツ）」 今やっている運動，これからやりたい運動について話し，運動やスポーツに関する新し	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「あっちむいてホイ」 3）テーマ提示「今やっている運動(スポーツ)・これからやりたい運動（スポーツ）」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（3分×2回） 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お誕生日パーティ 9）お知らせ	***伊藤ゆかり***，岡本千佳子（謝金なし）	加藤恵美，西川恵子，山田典嗣，袴田紫織（体験）

					い情報を得てもらい，興味を広げる。近所の運動施設を知る。			
28	平成 27 年 12 月 6(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	3 人	「体の具合が悪いときどうしますか」 体調が悪い例を話し，体の部位や症状を伝えることができる。対処方法，生活上の情報を得る。	1)あいさつ，自己紹介「今日の朝ご飯」 2)ゲーム「リーダー探し」 3)テーマ提示「体調が悪いときどうしますか」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 8)お知らせ	***加藤恵美***	西川恵子，山田典嗣
29	平成 27 年 12 月 13(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	4 人	「贈り物」 贈り物文化を通して日本の習慣や日本人の考え方を知り，お互いの国の習慣について相互理解を促す。	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「連想ゲーム」 3)テーマ提示「贈り物」 4)グループ対話 5)ペア対話(3分×2回) 6)ふりかえりシート，学習記録記入 7)お知らせ	***伊藤ゆかり，小山梨沙***	なし
30	平成 28 年 1 月 10(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	9 人	「大晦日・お正月の思い出」 それぞれの大晦日・お正月の過ごし方を通してお互いの文化や習慣を知る。	1)居場所感アンケート，受講者個票記入 2)あいさつ，自己紹介 3)ゲーム「幸せなら手をたたこう」 4)テーマ提示「大晦日・お正月の思い出」 5)グループ対話 6)発表 7)ペア対話 8)ふりかえりシート，学習記録記入	***伊藤ゆかり***，岡本千佳子(謝金なし)	岡本陽子，加藤恵美，川添裕子，小山梨沙，鈴木ゆみ，西川恵子，山田典嗣
31	平成 28 年 1 月 17(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	7 人	「好きなもの，好きなこと」 新しいメンバーが増えたので，自分のことを話してコミュニケーションを深める。レベルの違いにも対応するため，誰でも話がしやすい「好きな物・好きなこと」をテーマとする。	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「首の体操」 3)テーマ提示「好きなもの・好きなこと」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 7)スピーチのリハーサル(インターナショナルフォーラムの学習者スピーチ) 8)ふりかえりシート，学習記録記入 9)お知らせ	***伊藤ゆかり，山田典嗣***	加藤恵美，楠田登志代，小山梨沙，鈴木ゆみ，谷山伸子，仲田明子，西川恵子
32	平成 28 年 2 月 7(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	14 人	「自己紹介」 自己紹介をし，お互いに知り合う。自分のことを相手につたえる。家族や住んでいる場所の説明などをする言い方を知る。	1)Can-do statements，教室アンケート，受講者個票記入 2)あいさつ，自己紹介 3)ゲーム「後出しじゃんけん」 4)テーマ提示「自己紹介」 5)グループ対話 6)発表 7)ふりかえりシート，学習記	***伊藤ゆかり，加藤恵美***	大場勝司，鈴木ゆみ

						録記入 8）お知らせ		
33	平成 28 年 2 月 14(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	7 人	「わたしの仕事」 自分の仕事について人に伝える時の言い方を覚える。時間の「○○時○○分から○○時○○分まで」「○○時間」等の言い方を覚える。	1）あいさつ，自己紹介，受講者個票記入 2）ゲーム「ばばぬき」 3）テーマ提示「わたしの仕事」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ	***伊藤ゆかり***	加藤恵美，西川恵子，山田典嗣
34	平成 28 年 2 月 21(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	17 人	「買い物」 日頃の自分の買い物について話す。「いつ，どこで，何を･･･買います」の言い方を覚える。品物の名前を覚える。買いたいものを話し，お互いにコミュニケーションをとる。	1）受講者個票記入 2）あいさつ，自己紹介 3）ゲーム「じゃんけん列車」 4）テーマ提示「買い物」 5）グループ対話 6）発表 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ	***伊藤ゆかり***	加藤恵美，谷山伸子，西川恵子
34	平成 28 年 2 月 28(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	13 人	「わたしの行きたいところ」 磐田・日本・外国･･･自分の行きたいところについて話してコミュニケーションを深める。そこへ行ってどんなことがしたいか，どうして行きたいか，話ができるようにする。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「首の体操」 3）テーマ提示「わたしの行きたいところ」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話(3 分×2 回) 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ	***鈴木ゆみ，山田典嗣***	大場睦子，加藤恵美，谷山伸子，西川恵子
35	平成 28 年 3 月 6(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	6 人	「困ったこと」 日常生活や体験から困ったことを話す。互いに共感したり，共有したりすることで，教室が気軽に相談できる場へとつなげる。また教室で取り上げるテーマの参考にする。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「リーダー探し」 3）テーマ提示「困ったこと」 4）グループ対話 5）発表 6）グループを変えて対話 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）お知らせ	***伊藤ゆかり，加藤恵美，鈴木ゆみ***	大石佳典，谷山伸子，西川恵子，袴田紫織，山田典嗣，ラミレス ステファニー
36	平成 28 年 3 月 13(日) 14:00-16:00	2 時間	竜洋交流センター	10 人	「病気になったら」 自分の病気の体験を話す。体の部位，症状，対処方法などを話すこと	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「後出しじゃんけん」 3）テーマ提示「病気になったら」 4）グループ対話 5）発表	***伊藤ゆかり***	岡本千佳子，加藤恵美，谷山伸子，仁科正佳，袴田紫織，ラミレス

					ができる。「薬局」と「薬店」の違いや「飲み薬」「塗り薬」「頓服薬」などの違い，医療用語を知る。知識を得て，今後の病気に備える。	6）ペア対話 7）ふりかえりシート，学習記録記入 8）話し合い		ステファニー

（7） 特徴的な活動風景（2～3回分）

取組事例①

行動・体験中心の活動 「いわた大祭り～遠州大名行列」参加

【第2回 平成27年4月25日】

ねらい：地域の行事に積極的に参加する。地域住民との交流を持つ。

事前練習：①4 月 12 日(日)19 時～21 時 磐田北小体育館にて歩く練習

②4 月 19 日(日)19 時～21 時 磐田北小体育館にて歩く練習

③4 月 24 日(金)19 時～21 時 磐田北小体育館にて歩く練習

当日 8 時～20 時 本番 池田，郷社，中泉，見付にて行列

・いわた大祭り実行委員の方のご配慮により，男性は「側用人」，女性は「腰元」の役を頂いた。
・事前練習から，実行委員の方や他の参加者と交流ができた。
・当日も積極的に日本人に声を掛けてコミュニケーションをとっていた。
・市民の方が「一緒に写真を撮ってください。」と声をかけてくださった。外国人だと知り，喜んでもらえた。

取組事例②

行動・体験中心の活動 「机上での避難所運営ゲーム（HUG 体験）を体験する」

【第11回 平成27年7月5日】

ねらい：避難所がどういうものかを知る。

疑似体験を通して、避難所運営にどのように関わることができるか、日本語が分かる外国人としての役割に気づく。

1．あいさつ，自己紹介
2．ゲーム「名前いもむし」
3．静岡県西部危機管理局倉野さんあいさつ
4．避難所運営ゲーム説明

地震の動画・写真、小学校の写真

5. グループ内で自己紹介「名前」「最近食べたうまいもの」

アイスブレイキングシート記入後、順番に紹介

6. カード配付、読み手に説明

7. 避難所運営ゲームの実施

8. 感想発表

外国人全員、日本人数名

9. アンケート記入

（8） 目標の達成状況・成果

検証方法：毎回のふりかえりシート，Can-do sutatements，多文化社会型居場所感アンケート

工場が多い地域のため技能実習生が多く，余暇を楽しむことを考慮し，お祭りへの参加や工芸体験等，日本文化を体験できる活動を取り入れた。そのことで，市民団体や地域の日本人と交流する機会となった。しかし，会社以外の地域社会との関わりは薄いため，多文化社会型居場所感アンケートでは，「日常生活」の居場所感が非常に小さい結果となった。

（9） 今後の改善点について

今年に入ってから，ブラジル人やフィリピン人の定住者が教室に参加するようになった。技能実習生とは違って，日本語がほとんど分からなかったり，読み書きができない学習者がいるので，丁寧な対応ができるように日本人参加者を増やして体制を整えたい。初心者対応のための日本人参加者の研修も必要。

【ワークピア教室】

（1） 体制整備に向けた取組の目標

・行動・体験中心の活動を取り入れることにより，行政，社会福祉協議会，地域の日本人住民と連携・協力を図る。

（2） 取組内容

・静岡県西部危機管理局，磐田市危機管理課等との連携による「やさしい日本語を使った HUG 体験」

・学習者の希望を聞きながら，対話を中心とした活動や，行動・体験を中心とした活動を取り入れ，地域連携を通して学習者をエンパワーメントし，地域社会への参画に役立つ日本語教育を実施。

・社会福祉協議会主催のふれあい広場へ行き，教室で集めたベルマーク・古切手を寄付するなど体験したり，会場での交流をする。

・学習者が講師になって母国の料理を教える料理会を，一般参加者を募って実施する。

（3） 対象者

・生活者としての外国人

・日本人協力者（行政，自治会，ボランティア団体，地域の日本人住民）

（4） 参加者の総数 147 人※延べ人数ではなく，参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数 147 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	タイ	ペルー	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	日本
12	1	57	26		14		1	21	3

※その他の国籍と人数：バングラディシュ3人，アメリカ1人，フランス2人，マレーシア1人，イタリア1人，メキシコ1人，パキスタン2人，スリランカ1人

（5） 開催時間数（回数）

・ 80 時間 （2時間×35回， 3時間×2回，4時間×1回）

（6） 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 4 月 19 日（日） 14:30 −16:30	2 時間	ワークピア磐田	13 人	「しまった！と思ったこと」 自分の失敗談について話せる。他の人の失敗談を聞いて理解できる。楽しく対話できる。	1）おしらせ 2）自己紹介 3）ゲーム「フルーツバスケット」 4）テーマ提示「しまった！と思ったこと」 5）グループ対話 6）発表，共有 7）ふりかえりシート，学習記録記入 ＜全体会＞ 8）クラスごとの活動報告 9）ペア対話（2回）	***大村新一郎，永山鮎子，三浦寿子，茂木昭次，海山綾子***	足立進一郎，大石佳典，加藤厚美，兼子桂司，澤田和歌子，内藤金夫，仁科正佳，萩田利雄，牧洋充，美濃部孝一

2	平成 27 年 4 月 26 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	10 人	「広報を読もう」 広報の存在を知ってもらう。冊子の内容の確認と理解。自分の欲しい情報を引き出す。楽しく対話できる。	1)自己紹介 2)ゲーム「早口言葉」 3)テーマ提示「広報を読もう」 4)グループ対話 5)発表，共有 6)ふりかえりシート，学習記録記入 ＜全体会＞ 7)クラスごとの活動報告 8)ペア対話(1回) 9)お知らせ	***永山鮎子，美濃部孝一，茂木昭次***	足立進一郎，大石佳典，大村新一郎，加藤厚美，澤田和歌子，鈴木恵理，内藤金夫，仁科正佳，兵藤美祈，兵藤亮子
3	平成 27 年 5 月 10 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	15 人	「他己紹介」 友人・知人を増やすのに役立つよう，様々な場面で，他人の紹介ができるようになる。	1)ゲーム「文字伝達ゲーム」 2)自己紹介 3)テーマ提示「他己紹介」 4)グループ対話 5)発表，共有 6)ふりかえり	***伊藤眞智子，大村新一郎，永山鮎子，仁科正佳，茂木昭次，海山綾子***	足立進一郎，大石佳典，加藤厚美，兼子桂司，澤田和歌子，鈴木恵理，内藤金夫，萩田利雄，牧洋充，美濃部孝一
4	平成 27 年 5 月 17 日(日) 14:30-16:30	2 時間	磐田市クリーンセンター	24 人	「クリーンセンター見学」 ゴミの分別がなぜ必要か	1)ビデオによる工場の概要説明 2)工場見学 3)リサイクルコーナー見学 4)グループ対話 5)発表 6)ふりかえり	***大石佳典，大村新一郎，澤田和歌子，永山鮎子***	足立進一郎，***加藤厚美，***鈴木ゆみ，内藤金夫，中山修，***仁科正佳，***萩田利雄，三浦寿子，美濃部孝一，***茂木昭次，***横井郁英
5	平成 27 年 5 月 24 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	25 人	「茶道体験」 日本の伝統文化である茶道を体験してもらい，和室でのマナー，所作，その意味を知ってもらう。美味しい和菓子，抹茶の味を知ってもらう。外部から茶道教授を招き，指導して頂く。	1)あいさつ 2)先生から「茶道宗偏流」について説明 3)お菓子を頂く 4)半分に分かれて，お茶を頂く 5)感想発表 6)先生へお礼のあいさつ 7)ふりかえりシート記入	***伊藤眞智子，大村新一郎，***折井雅子(謝金なし)，***加藤厚美，澤田和歌子，永山鮎子，茂木昭次***	伊藤あやめ，***大石佳典，***大塚幸枝，河合英雄，内藤金夫，牧洋充，萩田利雄，兵藤亮子，足立進一郎，鈴木恵理
6	平成 27 年 5 月 31 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	23 人	「きのう何を食べましたか？」 食事や料理について聞いたり話したりして，互いを知る。また梅雨に向け，食品の安全性について理解する。	1)ゲーム「リーダー探し」 2)自己紹介 3)テーマ提示「きのう何を食べましたか」 4)グループ対話 5)発表，共有 6)ペア対話(3分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 ＜全体会＞ 8)クラスごとの活動報告 9)ペア対話	***足立進一郎，大村新一郎，澤田和歌子，永山鮎子，茂木昭次，海山綾子***	大石佳典，加藤厚美，兼子桂司，河合英雄，鈴木ゆみ，内藤金夫，仁科正佳，兵藤亮子

7	平成 27 年 6 月 7 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	22 人	「私の趣味」 互いの趣味や好きなことを知り，情報交換することで話を膨らませ，日本語の語彙を増やす。	1)自己紹介 2)ゲーム「リーダー探し」 3)テーマ提示「私の趣味」 4)グループ分け，グループ対話 5)発表，共有 6)ペア対話(5分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 8)お知らせ ＜全体会＞ 9)クラスごとの活動報告 10)ペア対話	***足立進一郎，大村新一郎，加藤厚美，澤田和歌子，永山鮎子，茂木昭次，海山綾子***	鈴木ゆみ，内藤金夫，萩田利雄，兵藤美祈，兵藤亮子，牧洋充，三浦寿子，横井郁英
8	平成 27 年 6 月 14 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	27 人	「旅行」 過去に行った旅行について話し，聞くことができる。旅行についての表現を学習する。旅行についての情報を交換する。	1)自己紹介 2)ゲーム「フルーツバスケット」 3)テーマ提示「旅行」 4)グループ分け，グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 ＜全体会＞ 8)クラスごとの活動報告 9)ペア対話	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，永山鮎子，三浦寿子，茂木昭次，海山綾子***	大石佳典，加藤厚美，兼子桂司，澤田和歌子，鈴木ゆみ，内藤金夫，仁科正佳，萩田利雄，中尾和可奈(見学)
9	平成 27 年 6 月 21 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	22 人	「私の家族」 家族の呼称を知ってもらい，家族について話すことができる。	1)自己紹介 2)ゲーム「後出しじゃんけん」 3)テーマ提示「私の家族」 4)グループ分け，グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 ＜全体会＞ 8)クラスごとの活動報告 9)ペア対話	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，加藤厚美，茂木昭次，海山綾子***	大石佳典，仁科正佳，兵藤美祈，横井郁英
10	平成 27 年 6 月 28 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	29 人	「仕事」 過去や現在の仕事について話したり，相手の話を聞いたりして，互いを知る。また将来就きたい仕事について熱く語り合い，明日への活力とする。	1)自己紹介 2)ゲーム「しりとり」 3)テーマ提示「仕事」 4)グループ分け，グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×2回) 7)ふりかえりシート，学習記録記入 ＜全体会＞ 8)クラスごとの活動報告 9)ペア対話	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，澤田和歌子，永山鮎子，茂木昭次***	大石佳典，加藤厚美，兼子桂司，内藤金夫，仁科正佳，横井郁英
11	平成 27 年 7 月 5 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	14 人	「防災～地震に備えよう～」 次週の HUG 体験に向けた前ふり。地震に備えた行動を知る。地震が起きた時の行動を見直す。地震に関する単語を覚える。	1)ゲーム「輪送りゲーム」 2)自己紹介 3)テーマ提示「防災～地震に備えよう～」，説明 4)グループ対話 地震の経験，自身が起きた時の行動，居住地の避難所の確認 5)発表 6)ふりかえり	***足立進一郎，永山鮎子，仁科正佳，茂木昭次***	大石佳典，加藤厚美，澤田和歌子，内藤金夫，兵藤亮子，横井郁英
12	平成 27 年 7 月 12 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	21 人	「机上での避難所運営ゲーム(HUG 体験)	1)あいさつ 2)ゲーム説明 3)グループ内自己紹介 4)やさしい日本語を使った HUG(避難所運	***足立進一郎***，倉野康彦(静岡県西部危機管	秋月和宏(静岡県西部危機管理局)，***加藤***

					を体験する」 避難所がどういうものかを知る。疑似体験を通して，避難所運営にどのように関わることができるか，日本語が分かる外国人としての役割に気づく。	営ゲーム） 5）感想の共有 6）アンケート記入	理局）	***厚美***，内藤金夫，***永山鮎子，仁科正佳***，兵藤亮子，牧洋充，***宇野薫，川添裕子***，村岡ジョルジ
13	平成 27 年 7 月 19 日（日） 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	23 人	「すきなスポーツ」 自分のことを紹介できるようになる。	1）自己紹介 2）ゲーム」 3）テーマ提示「すきなスポーツ」 4）グループ対話 ①すきなスポーツを出しあう ②現在しているスポーツを紹介する 5）発表（わたしは～が好きです。今～をしています。） 6）ふりかえりシート，学習記録記入	***足立進一郎，伊藤眞智子，大石佳典，大村新一郎，永山鮎子，茂木昭次，海山綾子***	加藤厚美，兼子桂司，内藤金夫，仁科正佳，萩田利雄，堀内裕子（見学）
14	平成 27 年 8 月 2 日（日） 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	19 人	「磐田の良いところ・悪いところ」 感じたこと，感じていることをその理由と共に伝える練習	1）ゲーム「椅子取りゲーム」 2）自己紹介 3）テーマ提示「磐田の良いところ・悪いところ」 4）グループ対話 磐田の良いところ・悪いところを理由と共に会話 5）発表 6）ふりかえり ＜全体会＞ 7）クラスごとの活動報告 8）チャンさん送別会について	***伊藤眞智子，大村新一郎，澤田和歌子，永山鮎子，仁科正佳，茂木昭次***	大石佳典，加藤厚美，内藤金夫，牧洋充，横井郁英
15	平成 27 年 8 月 9 日（日） 17:30-20:30	3 時間	磐田市総合体育館	27 人	「スポーツ交流会」	1）準備・受付 2）開会あいさつ 3）グループ紹介 4）ラジオ体操 5）順送球 6）スプーン競争 7）南京袋競争 8）フリースロー 9）綱引き 10）掃除，片付け 11）順位発表 12）閉会あいさつ	***永山鮎子，仁科正佳，茂木昭次***	池潤子，***大石佳典，大村新一郎，加藤厚美***，兼子桂司，河合英雄，***川添裕子，澤田和歌子，鈴木ゆみ***，出口幸代，中山修，宮島靖夫，横井郁英，マリアさん息子
16	平成 27 年 8 月 23 日（日） 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	18 人	「わたしの一日」 毎日の様子を聞いたり話したりして，互いを知る。	1）ゲーム「後出しじゃんけん」 2）自己紹介 3）テーマ提示「わたしの一日」 4）グループ対話 5）発表 6）ペア対話（2分×2回） 7）ふりかえりシート記入 8）全体会	***足立進一郎，澤田和歌子，永山鮎子，茂木昭次，海山綾子***	伊藤眞智子，大石佳典，加藤厚美，鈴木ゆみ，内藤金夫，仁科正佳，牧洋充

17	平成 27 年 8 月 30 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	18 人	「私の国の料理」 自国の料理について材料，作り方を説明できるようになる。お互いの国の料理について情報を交換する。11/22 の料理交流会に向けての第1段階として状態を把握する。	1)自己紹介 2)ゲーム「マッチョマンじゃんけん」 3)テーマ提示「私の国の料理」 4)グループ分け，グループ対話 5)発表 6)投票 7)ペア対話(2分×2回) 8)ふりかえりシート，学習記録記入 ＜全体会＞ 9)クラスごとの活動報告 10)ペア対話	***足立進一郎，伊藤眞智子，加藤厚美，永山鮎子，茂木昭次***	川添裕子，鈴木ゆみ，内藤金夫，兵藤亮子，三浦寿子
18	平成 27 年 9 月 13 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	18 人	「私の行きたい所」 自己表現力を高める。「～したい」を相手にわかるように話す。	1)自己紹介 2)ゲーム「なまえいもむし」 3)テーマ提示「私の行きたい所」 4)グループ分け，グループ対話 5)発表 6)投票 7)ペア対話(3分×1回) 8)ふりかえりシート，学習記録記入 ＜全体会＞ 9)クラスごとの活動報告 10)ペア対話	***足立進一郎，伊藤眞智子，大石佳典，大村新一郎，永山鮎子，茂木昭次，海山綾子***	加藤厚美，鈴木恵理，内藤金夫，仁科正佳，沼倉(見学)，兵藤亮子，牧洋充，横井郁英
19	平成 27 年 9 月 20 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	12 人	「防災～水害に備えた天気予報のことば～」 関東地方に大きな被害をもたらしたような豪雨が磐田でも起きた場合に，ニュースや天気予報などから情報を取得し，それに基づき，自分たちの安全のため確実に行動できるよう，ニュースや天気予報で使われることばを覚える。	1)自己紹介 2)ゲーム「あっちむいて，ホイ」 3)テーマ提示「防災～水害に備えた天気予報のことば」 4)グループ対話 5)発表 6)ふりかえりシート記入 7)ペア対話 ＜全体会＞ 8)クラスごとの活動報告	***足立進一郎，伊藤眞智子，永山鮎子，仁科正佳，茂木昭次，海山綾子***	青島純江，大橋幸生(付き添い)，加藤厚美，内藤金夫，
20	平成 27 年 9 月 27 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	11 人	「電話をかけよう」 実生活が便利になるよう電話予約・応答の仕方を学ぶ。 希望の食べ物や品物を広告などから探し，自信を持って電話をかける。	1)自己紹介 2)ゲーム「さかな＆ことば釣りゲーム」 3)テーマ提示「電話をかけよう」 ピザ電話注文の実演・クイズ 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×3回) 7)ふりかえりシート 8)ふりかえり 9)クラスごとの活動報告	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，澤田和歌子，永山鮎子，茂木昭次***	大石佳典，加藤厚美，兼子桂司，内藤金夫，仁科正佳，牧洋充
21	平成 27 年 10 月 11 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	19 人	「ベルマーク・古切手を集める活動に協力し	1)自己紹介 2)ゲーム「身体でじゃんけん」 3)テーマ提示「ベルマーク・古切手を集める活動に協力しよう」	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，永***	大石佳典，加藤厚美，澤田和歌子，内藤金

					よう」 いわたふれあい広場を前に，教室の皆でベルマークや古切手を集めて，それを教室の名前で寄付しようと考えた。その活動を皆さんに理解してもらう。	4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 7)ふりかえりシート ＜全体会＞ 8)クラスごとの活動報告	***山鮎子，仁科正佳，茂木昭次，海山綾子***	夫，牧洋充，三浦寿子
22	平成 27 年 10 月 18 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	14 人	「家族」 自分の家族を紹介できる。家族についての思い出やエピソードを話せる。	1)自己紹介 2)ゲーム「足で輪っかリレー」 3)テーマ提示「家族」 4)グループ対話 5)発表 6)ふりかえりシート ＜全体会＞ 7)クラスごとの活動報告 8)ペア対話	***足立進一郎，大村新一郎，永山鮎子，三浦寿子，茂木昭次***	大石佳典，加藤厚美，楠田登志代(見学)，鈴木ゆみ，内藤金夫，山下隆史，横井郁英
23	平成 27 年 10 月 25 日(日) 13:30-16:30	3 時間	ワークピア磐田	11 人	「ふれあい広場へいこう」 一般の日本人と話しをして，交流する。起震車を体験し，HUG 体験や避難訓練につなげる。教室で集めたベルマークや古切手を寄付し，福祉体験をする。	1)ふれあい広場で交流 2)ふりかえりシート記入 3)発表 4)次回テーマお知らせ	***足立進一郎，大村新一郎，茂木昭次，海山綾子(以上謝金 2h)，澤田和歌子(謝金 3h)***	兼子桂司，鈴木ゆみ，牧洋充，楠田登志代
24	平成 27 年 11 月 1 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	14 人	「秋～何を思い浮かべますか～」 ①身近なよく知る言葉を中心に，その言葉から連想できる言葉と併せて積極的に日本語で対話してもらう。 ②また，それらに関してわからない言葉があれば覚えてもらう。	1)自己紹介 2)ゲーム「じゃんけん列車」 3)テーマ提示「秋～何を思い浮かべますか？～」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 7)ふりかえりシート記入 ＜全体会＞ 8)クラスごとの活動報告 9)ペア対話	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，永山鮎子，仁科正佳，茂木昭次，海山綾子***	大石佳典，兼子桂司，内藤金夫，三浦寿子，横井郁英
25	平成 27 年 11 月 8 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	12 人	「音楽」 好きな音楽について，聞いたり話したりして互いを知る。母国の音楽や楽器を紹介し，文化を理解し合う。	1)自己紹介 2)お囃子体験 3)テーマ提示「音楽」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話(3分×1回) 7)対話クラスでの振り返り 8)ふりかえりシート記入 9)居場所感アンケート ＜全体会＞	***伊藤眞智子，澤田和歌子，永山鮎子，茂木昭次，海山綾子***	大石佳典，加藤厚美，杉山晴子(見学)，鈴木和子(見学)，鈴木ゆみ，谷山伸子(見学)，内藤金夫，仁科

						10)クラスごとの活動報告 11)ペア対話		正佳，堀内千穂(見学)，前島勇介(見学)，牧洋充，李光福
26	平成 27 年 11 月 15 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	9 人	「買い物～お店の人に尋ねる方法を覚える～」 自身の欲しいものをお店の人に伝え，手に入れるための表現を覚える。	1)自己紹介 2)ゲーム「じゃんけん PK」 3)テーマ提示「買い物～お店の人に尋ねる方法を覚える～」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 7)ふりかえりシート記入 ＜全体会＞ 8)クラスごとの活動報告 9)ペア対話	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，永山鮎子，仁科正佳，茂木昭次***	大石佳典，澤田和歌子，内藤金夫，牧洋充，横井郁英，長坂弘文(見学)
27	平成 27 年 11 月 22 日(日) 12:30-16:30	4 時間	磐田市文化振興センター	11 人	「外国料理交流会」 学習者が講師になり，自国の料理を日本語で教える。準備から学習者と一緒に作り上げる。教室外の一般の方と積極的に交流する。	0)買い出し，会場設営 1)受付 2)あいさつ(講師) 3)あいさつ(学習者) 4)グループで料理交流 5)料理紹介 6)食べる，交流(立食バイキング) 7)片付け 8)終わりのあいさつ 9)集合写真 10)ふりかえり 11)学習者より帰国あいさつ	***加藤厚美，永山鮎子***	***伊藤眞智子，大石佳典，澤田和歌子，鈴木ゆみ，***内藤金夫，***仁科正佳，***牧洋充，宮島靖夫，***茂木昭次，***横井郁英，李光福
28	平成 27 年 11 月 29 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	10 人	「祝日」 各国の祝日はそれぞれの文化につながる。祝日の切り口から文化について話すことにより，それぞれの国を理解する。	1)自己紹介 2)ゲーム「なんでもバスケット」 3)テーマ提示「祝日」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 7)ふりかえりシート記入 ＜全体会＞ 8)ペア対話 9)クラスごとの活動報告	***足立進一郎，伊藤眞智子，大石佳典，大村新一郎，永山鮎子，茂木昭次，海山綾子***	加藤厚美，仁科正佳，三浦寿子，鈴木恵理，仲田明子，内藤金夫
29	平成 27 年 12 月 6 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	6 人	「今年のニュース」 一年を振り返り，自分のニュースを発表する。また情報を共有し，互いを知る。	1)自己紹介 2)ゲーム「足じゃんけん」 3)テーマ提示「今年のニュース」 4)グループ対話 5)発表 6)ペア対話 7)今後のテーマ 8)ふりかえりシート記入 9)全体会	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，澤田和歌子，永山鮎子，茂木昭次***	大石佳典，加藤厚美，内藤金夫，牧洋充，三浦寿子，佐藤明子，谷山伸子(見学)
30	平成 27 年 12 月 20 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	7 人	「年末年始に何をしますか」 日本や受講者の出身国での新年，年末年始の慣習について知る。自国の慣習につい	1)自己紹介 2)ゲーム 3)テーマ提示「年末年始に何をしますか」 4)グループ対話 5)発表 6)ふりかえりシート記入 7)グループ対話(メンバーを変えて) 8)スピーチコンテストの参加者募集	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，永山鮎子，三浦寿子，茂木昭次，海山綾子***	大石佳典，澤田和歌子，内藤金夫，仁科正佳，牧洋充，横井郁英，李華夏(中国)

					て話せる。	9)全体会		仲田明子（見学）
31	平成 28 年 1 月 10 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	10 人	「遊び」 自国の遊びを紹介し，交流を深める。分かりやすく順を追って説明する。	1)自己紹介 2)ゲーム「ハンカチ落とし」（テーマ提示を兼ねて） 3)グループ対話 4)発表 5)ふりかえりシート記入 6)グループ活動（スピーチ準備） 7)スピーチのリハーサル（インターナショナルフォーラムの学習者スピーチ） 8)全体会	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，永山鮎子，茂木昭次，海山綾子***	大石佳典，加藤厚美，兼子桂司，澤田和歌子，内藤金夫，仁科正佳，兵藤亮子，牧洋充，李光福，李華夏（中国）
32	平成 28 年 1 月 17 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	9 人	「ゆめ」 日本で生活している外国人の方々がどんな思いで仕事をしているのか？今後どのようにしたいのか？を楽しく会話しながら外国人自身が将来の目標を整理するとともに教室としてその目標を達成させるために役立つテーマのヒントを得る。	1)自己紹介 2)ゲーム「いす取りゲーム」 3)テーマ提示「ゆめ」 4)グループ対話 5)発表 6)ふりかえりシート記入 7)ペア対話 8)マイナンバーの説明，ゆきまつりの案内 9)ゲーム「いす取りゲーム」（再） 10)全体会	***伊藤眞智子，大石佳典，大村新一郎，永山鮎子，茂木昭次***	加藤厚美，澤田和歌子，内藤金夫，仁科正佳，兵藤亮子，三浦寿子
33	平成 28 年 1 月 24 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	6 人	「行事」 自国の国の行事やイベントを発表する。また情報を聞き取ったり，質問したりして，共有し互いを知る。	1)ゲーム「フルーツバスケット」 2)テーマ提示「行事」 3)グループ対話 4)発表 5)ペア対話（3分×2回） 6)スピーチのリハーサル（インターナショナルフォーラムの学習者スピーチ） 7)アンケート記入 8)ふりかえりシート記入 9)全体会	***足立進一郎，大村新一郎，澤田和歌子，永山鮎子，茂木昭次，海山綾子***	加藤厚美，内藤金夫，仁科正佳，牧洋充，李華夏（中国）
34	平成 28 年 2 月 7 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	14 人	「自己紹介」 （新規受講者が多かったので）自己紹介を通して，互いを知り合う。	1)自己紹介（名前・国） 2)ゲーム「私は誰？（動物当てゲーム）」 3)グループ対話「自己紹介」 4)ふりかえりシート記入	***足立進一郎，大村新一郎，仁科正佳，茂木昭次，海山綾子***	大石佳典，兼子桂司
35	平成 28 年 2 月 14 日(日) 14:30-16:30	2 時間	ワークピア磐田	9 人	「手紙を書こう」 想いを伝える（読み書きグラスの実習）	1)あいさつ，自己紹介 2)ゲーム「足でじゃんけん」 3)グループ分け 4)読み聞かせ 5)ペアで読む 6)グループ対話 7)手紙を書く 8)共有（ホワイトボードに掲示，閲覧） 9)ふりかえりシート 10)ペア対話 11)全体会	***伊藤眞智子，大村新一郎，永山鮎子，茂木昭次***	大石佳典，大西純（実習），大場勝司，加藤厚美，茅野和恵（実習），佐藤明子（実習），鈴木ゆみ，内藤金夫，仁科

								正佳，牧洋充，横井郁英
36	平成 28 年 2 月 21 日（日） 14:30−16:30	2 時間	ワークピア磐田	17 人	「私の仕事」 前回自己紹介をし合った新規受講者がもう少し自分のことを話せるようになる。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「足じゃんけん」 3）テーマ提示「私の仕事」 4）グループ対話 5）発表 6）ふりかえりシート記入 7）ペア対話（3分×2回）	***足立進一郎，大石佳典，大村新一郎，永山鮎子，茂木昭次，海山綾子***	青島純江，大西純，加藤厚美，内藤金夫，仁科正佳，牧洋充，三浦寿子，李光福
37	平成 28 年 2 月 28 日（日） 14:30−16:30	2 時間	ワークピア磐田	20 人	「よく行くお店」 自分が良く行く店について話せる。 市内の店を知る。	1）あいさつ，自己紹介 2）ゲーム「動物さん」 3）テーマ提示「よく行くお店」 4）グループ対話 5）発表 6）ふりかえりシート記入 7）ペア対話（3分×2回）	***足立進一郎，伊藤眞智子，大村新一郎，川添裕子，三浦寿子，茂木昭次，海山綾子***	大石佳典，大西純，大場勝司，加藤厚美，兼子桂司，仁科正佳，兵藤亮子，牧洋充
38	平成 28 年 3 月 6 日（日） 14:30−16:30	2 時間	ワークピア磐田	13 人	「学校の思い出」 学校の時の思い出を対話することで，他人に過去のことを話す練習を行う。	1）自己紹介 2）ゲーム「名前いもむし」 3）テーマ提示「学校の思い出」 4）グループ対話 5）発表 6）ふりかえりシート記入 7）ペア対話 8）全体会	***伊藤眞智子，大村新一郎，永山鮎子，仁科正佳，茂木昭次，海山綾子***	大場勝司，澤田和歌子，牧洋充

（7） 特徴的な活動風景（2～3回分）

取組事例①

行動・体験中心の活動 「クリーンセンター見学」

【第4回 平成27年5月17日】

ねらい:ゴミの分別がなぜ必要か理解しリサイクル資源を大切にする心を醸成する。

事前打合せ:4月30日 磐田市ごみ対策課職員と担当指導者と打合せを行い，やさしい日本語等を使って，分かりやすく説明してもらうよう依頼。

1. ビデオによる工場の概要説明
   小学生向けのビデオを使用
2. 工場見学
3. リサイクルコーナー見学，職員による説明
4. グループ対話 感想を話し合う
5. グループ毎の発表
6. 振り返り

・規模の大きさや，ゴミを燃やした熱エネルギーを利用して発電し売電するような最新の技術，ペットボトルからシャツを作るリサイクル等，学習者の関心を惹き付ける見学体験となった。

・当日の活動の中で，振り返りまでできたことがよかった。

取組事例②

行動・体験中心の活動 「料理交流会」

ねらい：学習者が講師になり、自国の料理を日本語で教える。
準備から学習者と一緒に作り上げる。
教室外の一般の方と積極的に交流する。

企画・準備：第17回～第25回

実行・振り返り：第27回

10 月号広報に募集記事を掲載

【第17回　平成27年8月30日】

対話クラスにて、自国の料理を紹介しあい、メニューの参考にする

【第19回　平成27年9月20日】

①時間や内容、参加費などを決める

②チラシの案を考える（学習者が自宅で作成）

③広報の募集記事の校正

【第22回　平成27年10月18日】

①考えてきたメニューの発表、量や予算の確認

②日本語のレシピ作り

【第25回　平成27年11月8日】

①レシピの校正（前回提出してもらったレシピの確認、修正、加筆）

②事前準備について話し合う

・参加者数，参加費，食材費から予算を立てる

・買い出しの役割分担，日時等確認

・レシピの印刷依頼

③当日のスケジュール、役割について話し合う

・写真、可燃ごみの持ち帰りを依頼

・集合場所時間確認

④当日の目標について考える。

【第27回　平成27年11月22日】

1．買い出し、会場設営、

2．受付・料理別にグループ分け

一般募集からの参加：7人

外国人学習者の友人：6人
3. あいさつ（外国人リーダー）
4. グループで料理交流
5. 料理紹介（リーダー）
ベトナム：カリガー
ブラジル：ストロガノフィー、ブリガデイロ
中国：水餃子 2 種類（ニラと卵、豚肉）
フィリピン：アドーボ
インドネシア：ガドガド、ミゴレン、パクワンジャグン
6. 食べる、交流（立食バイキング）
7. 片付け
8. 終わりのあいさつ
9. 集合写真
10. ふりかえり・感想
11. ジゼルさん帰国あいさつ

（8） 目標の達成状況・成果

検証方法：毎回のふりかえりシート，Can-do sutatements，多文化社会型居場所感アンケート

年間計画で行動・体験中心の活動を計画的に取り入れたので，複数回にわたって企画・準備を進めることができた。役割を担った外国人が責任感を持って活動に参加し，レシピをおこすなどの作業を通して日本語の習得も図れた。

（9） 今後の改善点について

毎週のように新規学習者が訪れる。新規学習者に対する登録手続き，ニーズの把握，日本語レベルの把握，教室への適応補助などの対応方法を見直し，効率よく的確に行うための手順や人員配置を考えていきたい。

取組4:学び合い，人とつながる日本語活動を支える日本語ボランティア養成講座

（1） 体制整備に向けた取組の目標

・日本語指導者・補助者の研修及び日本語ボランティアの養成を行い，日本語教育に携わる人材の拡充を図ることで地域日本語教育体制を強化する。

（2） 取組内容

・前半，講義とワークショップで学び，後半，実際に活動してみる。実践では，日本語教室の協力を得て，実際の外国人学習者を対象に授業を行う。

【学習編】

①対話を中心とした日本語活動
②子どもを対象とした対話活動
③読み書きを中心とした日本語活動
④行動・体験を中心とした日本語活動

【実践編】

①活動案作成
②実践
③振り返り

（3） 対象者

日本語教室指導者・補助者
日本語ボランティア活動に関心のある人

（4） 参加者の総数 39 人※延べ人数ではなく，参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数 0 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	タイ	ペルー	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	日本
									39

※その他の国籍と人数:

（5） 開催時間数（回数）

・ 15 時間 （2．5時間× 全6回）

（6） 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 11 月 8 日(日) 9:30-12:00	2.5 時間	磐田市役所 豊田支所	23 人	対話を中心とした日本語活動	・対話活動体験 ゲーム，自己紹介，グループ対話，共有， ・磐田の外国人事情 ・対話活動の目的 ・対話のコツ（聞き方，話し方） ・日本語教室紹介	***川添裕子***	***永山鮎子***

2	平成 27 年 11 月 29 日(日) 9:30-12:00	2.5 時間	磐田市役所豊田支所	18 人	子どもを対象とした対話活動	・アイスブレイク ・対話について ・話の視覚化 ・支援者と子どもの関係づくりのために ・子どもの小さな変化に気づく ・事例紹介と実践 ・中高生の支援でも対話を ・その他の取組み	***山田国明***	なし
3	平成 27 年 12 月 20 日(日) 9:30-12:00	2.5 時間	磐田市役所豊田支所	23 人	対話を通した読み書き活動	・対話活動の振り返り ・交流と言語習得 ・実際の教室活動 ・支援者の関わり方	***北村祐人***	なし
4	平成 28 年 1 月 17 日(日) 9:30-12:00	2.5 時間	磐田市役所豊田支所	20 人	行動・体験中心の教室活動，活動案作成	・行動・体験中心の活動の説明 ・行動・体験中心の活動の事例紹介 ・実習の概要説明 ・活動計画を立てる	***永山鮎子*** ***鈴木ゆみ***	***川添裕子***
5	平成 28 年 2 月 14 日(日) 14:15-16:45	2.5 時間	ワークピア磐田	6 人	【実践】対話を通した読み書き活動	・あいさつ，自己紹介 ・ゲーム ・グループ分け ・読み聞かせを聞く「手紙」 ・読んでみる ・対話「手紙で想いを伝える」 ・はがきを書く ・共有（書いたはがきを貼り出し交流）	鈴木ゆみ	なし
	平成 28 年 2 月 18 日(木) 18:45-21:15	2.5 時間	磐田市役所豊田支所	2 人	【実践】対話を中心とした日本語活動	・あいさつ，自己紹介 ・ゲーム ・テーマ提示「〇〇へ行ってみよう！」 ・グループ対話 ・共有 ・ペア対話	鈴木ゆみ	なし
	平成 28 年 2 月 21 日(日) 13:45-16:15	2.5 時間	西貝交流センター	4 人	【実践】対話を中心とした日本語活動	・ゲーム ・テーマの提示「災害に備え，対応する」 ・グループ対話 ・共有 ・ペア対話 ・まとめ（振り返り）	鈴木ゆみ	なし
	平成 28 年 2 月 25 日(木) 18:45-21:15	2.5 時間	磐田市役所豊田支所	3 人	【実践】子どもを対象とした対話活動	・準備 ・あいさつ，自己紹介，ゲーム ・グループ分け ・テーマ提示「自分の今までとこれから」 ・自分史制作 ・発表	鈴木ゆみ	なし
6	平成 28 年 3 月 6 日(日) 9:30-12:00	2.5 時間	磐田市役所豊田支所	13 人	ふりかえり・まとめ	・対話活動のゲーム ・実習の共有 ・振り返り ・ボランティア登録 ・懇談会	***鈴木ゆみ***	***川添裕子*** ***永山鮎子***

（7） 特徴的な活動風景（2～3回分）

取組事例①

【第3回　平成27年12月20日】

1．対話活動の振り返り

目的：自己・他者理解の促進，コミュニケーション能力の向上

2．交流と言語習得

「交流」と「言語習得」のバランス

「言語」への意識　活動の組み立て，支援者の関わり

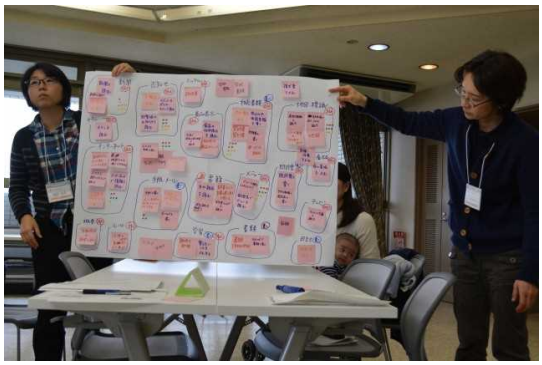
「生活の中の読み書き」を考える

重要度，頻度，難易度，日本語での必要度

3．実際の教室活動

読み書きクラスの流れ，テーマリスト，ワークシート

4．支援者の関わり方



取組事例②

【第6回　平成28年2月21日】

実践：対話を中心とした日本語活動

1．ゲーム「椅子取りゲーム」

2．テーマの提示「災害に備え，対応する」

地震速報のアラームを聞く

3．グループ対話

・自分が行く避難所を確認する

・緊急非常時持ち出し品

・共有　全員発表

・ペア対話

・まとめ（振り返り）

（8） 目標の達成状況・成果

毎回ふりかえりアンケートを実施。

新規受講者16人中8人が日本語教室の活動に定期的に参加。これまで日本人が足りなかった教室を中心に補助者として入ってもらい，教室の体制強化につながった。

「読み書きの日本語活動」や「子供対象の対話活動」などを盛り込んだことで，既に活動をしている支援者も17人参加し，スキルアップを図ることができ，活動内容の見直し・発展に繋がる講座となった。

また，他の団体からも 3 地域 4 団体から6人の参加があり，広い地域にわたって対話を中心とした活動を広めることができた。

実習については，外国人ボランティアを募って模擬授業を行うのではなく，実際の日本語教室で実施したので，より実践的に学ぶことができた。

（9） 今後の改善点について

平日は仕事をしていたり，既に他の活動もしている多忙な方が多く，うっかり忘れて休む受講者がいて残念だった。月に1，2，回の断続的な開催だったので，メール等によるリマインドが必要だったかもしれない。

「読み書きの活動」や「子どもを対象にした対話活動」を，教室活動に取り入れ定着させるためには，養成講座をやりっぱなしではなく，講座終了後も教室へのフォローをしていかなければならない。

取組5:対話活動のための勉強会「PDCA を身につけよう！」

（1） 体制整備に向けた取組の目標

・4教室の指導者・補助者間の連携を強化し，情報交換がしやすい体制を作る。

・日本語教育に携わる人材の資質向上を図ることで地域日本語教育体制を強化する。

（2） 取組内容

・対話活動の実践の情報交換

・対話活動のケーススタディ

・PDCA の実践

テーマの選定・授業案作成→活動→振り返り→活動の改善

（3） 対象者

・日本語教室指導者・補助者

（4） 参加者の総数 12 人※延べ人数ではなく，参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数 0 人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	タイ	ペルー	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	日本
									12

※その他の国籍と人数:

（5） 開催時間数（回数）

・ 6 時間 （2時間×全3回）

（6） 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 27 年 7 月 12 日(日) 9:30-11:30	2 時間	磐田市役所 豊田支所	8 人	行動・体験活動の振り返り	1. 自己紹介 2. 情報交換について 3. 昨年度の勉強会ふりかえり 4. 行動体験のサイクル（計画→準備→実行→ふりかえり）に昨年度の内容を当てはめてみる	***川添裕子***	なし
2	平成 27 年 8 月 2 日(日) 9:30-11:30	2 時間	磐田市役所 豊田支所	11 人	PDCA について 現在の活動の問題点整理	1. 各教室の問題点の整理 2. PDCA について PDCA とは何か、をスライド資料を見ながら確認 3. PDCA を対話活動でどう活かすか、実践のしかた	***川添裕子***	なし
3	平成 28 年 2 月 14 日(日) 9:30-11:30	2 時間	磐田市役所 豊田支所	9 人	教室での実践報告	1. 前回のふりかえりと実践の報告 2. 教室活動で感じていること 3. 今後の情報共有について	***川添裕子***	なし

（7） 特徴的な活動風景（2～3回分）

取組事例①

【第1回　平成27年7月12日】

1.　自己紹介

（1）近況報告しながら自己紹介

2.　情報交換について

（1）昨年度の勉強会で作ったメーリングリストを活用する方法

3.　昨年度の勉強会ふりかえり

（1）第 1 回～当日までにやった内容、資料等を一通り確認する。

（2）良かったこと、改善点を話し合う。

ピンクのふせん…良かったこと、水色のふせん…要改善

4. 行動体験のサイクル（計画→準備→実行→ふりかえり）に昨年度の内容を当てはめてみる。

取組事例②

【第2回　平成27年8月2日】

1.　対話の問題点の整理

・各教室ごとのグループに分かれ、ふだんの活動で難しいと感じることやうまくいっていないと思うことを出し合う

2.　PDCA について

・PDCA とは何か、をスライド資料を見ながら確認

3.　PDCA を対話活動でどう活かすか、実践のしかた

・1で出た活動の問題点から、何を実践するか、どう実践するかを話し合い、発表

（8） 目標の達成状況・成果

第2回でのスライドによるPDCAについての説明が大変分かりやすく，参加者全員が納得できた。しかし，それを実践に移すのは難しかった。その理由として，教室時間外に集まって話し合うことができなかったり，教室に参加する学習者が入れ替わって状況が変化し，当初考えていた課題が当てはまらなくなってしまったりした。

教室ごとに活動を振り返り，課題の洗い出しをすることで，教室内の指導者間の連携を図ることができた。また，勉強会の中では，教室間の情報交換もでき，共通の課題に対して一緒に考えることができた。

（9） 今後の改善点について

ここ2年間，メーリングリスト等を活用した日常的な教室間の情報交換を試みているが，単発的な上，発信が一方方向で相互のやりとりが生まれにくい。やはり顔を会わせての情報交換の方が有効だが，その時間の確保は難しい。指導者・補助者が複数の教室に関わることで，それぞれの教室の良さや特徴を捉え，自らの活動に活かしていくことが現実的と考えられる。

取組6:「いわたインターナショナルフォーラム」における日本語教室の活動紹介と成果発表

（1） 体制整備に向けた取組の目標

「いわたインターナショナルフォーラム」の実行委員には，当協会の他，一般社団法人磐田青年会議所，磐田市自治会連合会，磐田市文化協会，磐田ユネスコ協会，エスコーラ・オブジェチーボ・チアホーザ，カトリック磐田教会，共生のなかま「樹の会」，国際ソロプチミスト磐田，静岡産業大学，磐田市市民活動推進課が委員として参画している。

これらの組織・団体と協力・連携を図り，広く一般市民へ日本語教室の活動を周知し，地域日本語教育体制を強化する。

（2） 取組内容

・「いわたインターナショナルフォーラム」の中で，日本語教室の活動紹介と成果発表を行う。

①ステージでの学習者による日本語スピーチ

②教室紹介ブースの出展と学習者の作品展示

③多文化グローバル子育て教室成果発表「多言語おはなし会」

④ステージでの子ども劇「スイミー」

⑤ステージでの「ソーラン節」参加

⑥子ども絵画展「みんなともだち」作品展示

⑦世界の屋台村　料理チーム参加

・日本語教室の活動紹介と成果発表を行うにあたり，準備会（1回2時間×1回）を開いた。

（3） 対象者

・日本語教室参加者，一般市民

（4） 参加者の総数　800　人※延べ人数ではなく，参加した人数を記載

そのうちの日本語学習者数　55　人

【出身・国籍別内訳】

中国	韓国	ブラジル	ベトナム	ネパール	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	タイ	ペルー	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	日本
10		24	6		2		3	5	

※その他の国籍と人数：カザフスタン2人，アメリカ2人，台湾1人，

（5） 開催時間数（回数）

・　6．5　時間　（6．5時間×全1回）

（6） 活動の内容

回	開講日時	時間数	場所	受講者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成 28 年 1 月 31 日(日) 9:30-16:00	6.5 時間	ワークピア磐田	54 人	日本語教室の活動紹介と成果発表	①ステージでの学習者による日本語スピーチ ②教室紹介ブースの出展と学習者の作品展示 ③多文化グローバル子育て教室成果発表「多言語おはなし会」	前嶋義夫，宇野薫，伊藤ゆかり，大場睦子，永山鮎子	なし

						④ステージでの子ども劇「スイミー」 ⑤ステージでの「ソーラン節」参加 ⑥子ども絵画展「みんなともだち」作品展示 ⑦世界の屋台村　料理チーム参加		

（7） 特徴的な活動風景（2～3回分）

取組事例①

【第1回　平成28年1月31日】

「いわたインターナショナルフォーラム 2016」における日本語教室の活動紹介と成果発表

①ステージでの学習者による日本語スピーチ

＜1分スピーチ＞

宮下 ウィリアム（ペルー・西貝教室）

金田 オタビオ（ブラジル・豊田教室）

李 小停（中国・ワークピア教室）

池田 斗志郎（ペルー・豊田教室）

＜3分スピーチ＞

ロレンゾ アントニオ エンジェル（アメリカ・竜洋教室）

津村 美恵子（ブラジル・西貝教室）

＊各教室で原稿作成，スピーチ練習

②教室紹介ブースの出展と学習者の作品展示

マリアさんの折り紙動物園

ラケルさんの洋裁作品展示

日本語教室チラシ配布

③多文化グローバル子育て教室成果発表「多言語おはなし会」

準備会：1月16日（土）9:30～12:00　こうのとり東保育園

当日　読み聞かせ

ジルマラ・マシャド（ポルトガル語）

ダン・ティ・クエン・チャン（ベトナム語）『おつきさまこんばんは』

小田アケミ（ポルトガル語）『ももたろう』

宮坂ロゼ（ポルトガル語）『クルピーラ』

日本人参加者（日本語）『はらぺこあおむし』『しゅっぱつしんこう！』

『あかたろうの1・2・3の3・4・5』『わたしがあなたを選びました』『もこもこもこ』

④ステージでの子ども劇「スイミー」

西貝地区文化祭で披露した劇を，更に練習を重ね，小道具も改良し披露

⑤ステージでの「ソーラン節」参加

日本語教室の子どもたちが，多文化交流センターの子どもたちと一緒に「ソーラン節」を踊った

⑥子ども絵画展「みんなともだち」作品展示

豊田教室の忘年パーティーで発表した「はらぺこあおむし」の紙芝居に，お話しも加えて展示

⑦世界の屋台村　料理販売

ブラジル料理，中国料理，日本料理，フィリピン料理，ベトナム料理の全てのチームにおいて，
日本語教室の学習者がリーダー的存在で活躍。
4回にわたる事前準備会にも友人を誘って積極的に参加。
企画から買い出し，調理，販売にいたるまで，チームの日本人たちと協力して行った。

（8） 目標の達成状況・成果

フォーラムのあらゆる場面で日本語教室の学習者が活躍し，連携団体や来場者に日本語教室の存在や活動を印象づけ，広く周知することができた。特に，「世界の料理屋台村」や「多言語おはなし会」のように外国人と日本人が一緒に協力し合って行う活動では，日本語の自然なコミュニケーションが生まれ，日本語の習得につながったと共に，多文化共生の視点からも大いに貢献することができた。

（9） 今後の改善点について

日本語スピーチに出場予定だった学習者が1人時間に間に合わず辞退した。約束や時間を守ることを教室活動でも伝えていきたい。

8. 事業に対する評価について

（1） 事業の目的・目標

・県行政，市行政，社会福祉協議会，交流センター，自治会，保育園，市民団体，一般市民等と連携・協力を図り，「生活者としての外国人」の多様なニーズに対応した日本語学習の場を提供するとともに，その実施プロセスを通して磐田における日本語教育の体制整備を推進する。

（2） 目的・目標の達成状況・事業の成果

・防災や子育てをテーマにした取組及び4つの日本語教室では，行動・体験中心の活動を通して，行政，自治会，市民団体等と幅広い連携をとりながら，外国人が生活で必要としている日本語を学ぶ機会を提供することができた。

・全ての取組を通して，多くの機関・団体と連携を取り，また地域住民との交流を図ったことで，磐田で暮らす外国人と日本語教室に対する理解者が大幅に増えた。

・日本語ボランティア養成講座の実施により，日本語教室のボランティアが１０人程度増え，更に対話活動の進行役の担い手も3～５人程度増員できた。

・スポーツ交流会やバーベキュー交流等，教室を超えて参加できる活動が増え，日本語ボランティアが複数の教室に関わることで，教室間の連携が取り易くなった。

（3） 地域における事業の効果，成果

・以前からの課題だったブラジル人の日本語教室への参加が増え，継続して参加している。

・防災訓練への参加では，避難所運営における外国人の受け入れ態勢や多言語対応等の啓発に繋がった。役員の方たちが説明をする際に，外国人にも分かるように自ずと工夫する姿がみられ，外国人が地域活動に参加することが多文化共生のまちづくりの近道だと実感した。2年目の今年は，「お客様」ではなく「共に支え合う仲間」として炊き出しの役を割り振ってもらえたことも，外国人の防災意識の啓発，地域社会への参加意識の向上に繋がった。

・西貝教室が地区文化祭に継続的に参加していることで，西貝交流センターを拠点に活動している地域住民の日本語教室の認知度が高くなってきており，バーベキュー交流の時に協力してもらえたり，外国人に対して親近感を持ってもらえるようになってきた。この地域は，数年前に，地区の小学校が外国人児童が増えて日本人の子どもの学力低下を招いていると噂されたことがあるので，日本語教室が積極的に地域に出て地域住民と関わり，外国人に対する日本人の意識を良く変えていくことは大変意味のある活動であると考える。

（4） 地域の関係者との連携による効果，成果

・防災ファミリー運動会で市民団体と連携をとったことで，磐田市には3．６%もの外国人が生活しており，災害時には言葉や文化の面で外国人への配慮が必要なことを知ってもらう機会となった。この事業がきっかけとなって，当協会も「いわた減災ネットワーク連絡会」に参画することになったので，多文化共生の視点で地域の減災活動に貢献していきたい。

・防災日本語講座や料理交流会，ふれあい広場出店などの行動・体験の活動で外国人が活躍し，様々な形で地域住民と関わることができた。このことで，学習者が自分の日本語に自信をつけた様子がCan-do sutatements や多文化社会型居場所感アンケートの結果から見て取れる。

（5） 事業実施に当たっての周知・広報と，事業成果の地域への発信等について

・日本語教室については，外国人情報窓口にて転入外国人に常時周知しているため、年間を通して新規学習者が教室を訪れた。外国人情報窓口は当協会が運営委託を受けていることもあり，窓口の通訳を介して日本語教室参加の申込みを受け，協会へ連絡してもらうことで，磐田に来たばかりの外国人にとって，日本語教室に参加しやすい環境となっている。他にも市の広報誌「広報いわた」及び広報のポルトガル語版を活用したり，協会のホームページに日本語教室の情報を掲載したりした。

・事業成果については，取組実施の都度，フェイスブックやホームページに様子を掲載し発信した。

・1月末に開催した「いわたインターナショナルフォーラム 2016」において，日本語スピーチや多言語おはなし会，子ども劇や紙芝居の展示等，年間を通して取り組んできた成果を，様々な形で表現することができ，800人もの来場者に対して日本語教室をアピールすることができた。

（6） 改善点，今後の課題について

・近年増加が著しいフィリピンコミュニティーの状況を把握し，教会や市民団体と連携をとりながら，在住フィリピン人の日本語学習支援を考えていきたい。

・日本語教室の目的が，外国人の日本語習得に留まらず，他者との関係性を構築する力をつけ，エンパワーメントや地域社会への参画につなげることであることを，教室参加者全員に繰り返し伝え共通理解を図っていく。

・外国人が生活で必要な日本語の習得ができるように，どことどんな連携がとれるか，行動・体験の活動案の例を作成し，各教室に提案していきたい。

・新規参加者への対応の仕方と人員配置を検討する。

（7） その他参考資料

●チラシ

・防災ファミリー運動会（日本語・ポルトガル語）
・国籍を越えた地域づくり～やさしい日本語を使った HUG 体験と防災訓練～
・多文化グローバル子育て教室（日本語ルビ・ポルトガル語）
・日本語教室（地域日本語教室（日本語ルビ・ポルトガル語），豊田教室，西貝教室，竜洋教室，ワークピア教室）
・外国料理交流会
・日本語ボランティア養成講座
・対話活動のための勉強会「PDCA を身につけよう！」
・いわたインターナショナルフォーラム 2016（日本語・ポルトガル語）
・いわたインターナショナルフォーラム 2016　当日チラシ
・多言語おはなし会　当日チラシ（日本語ルビ・ポルトガル語）

●アンケート等

・防災ファミリー運動会　参加者アンケート（外国人関係用）
・やさしい日本語を使った HUG 体験　アンケート
・富岡地区防災訓練参加者　感想
・多文化グローバル子育て教室　振り返りシート集計
・日本語ボランティア養成講座　振り返り
・多文化社会型居場所感アンケート結果（豊田教室・西貝教室・竜洋教室・ワークピア教室）

●学習ポートフォリオ

・学習記録　抜粋

・振り返りシート　抜粋

・Can-do statements 結果

●指導力評価シート

●新聞記事他

・防災ファミリー運動会　新聞記事

・避難所運営ゲーム　新聞記事

・「社協だより」 切手寄付　掲載